ニュースリリース

日本政策金融公庫

2025年7月25日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

# 全国中小企業動向調査結果

（2025年4-6月期実績、7-9月期以降見通し）

## 小企業の景況　（原則従業者20人未満）

### 小企業の景況は、持ち直しの動きに足踏みがみられる

（前回）持ち直しの動きに足踏みがみられる

○ 業況判断DIは、前期からマイナス幅が縮小し、▲23.1となった。
来期はマイナス幅が拡大する見通し。 ← 5ページ

○ 売上DIは、前期からマイナス幅が縮小し、▲9.9となった。
来期はマイナス幅が拡大する見通し。 ← 10ページ

○ 採算DIは、前期からマイナス幅が縮小し、▲12.1となった。
来期はマイナス幅が拡大する見通し。 ← 11ページ

■ 主要DI（カッコ内は前回調査からの変動幅）

| 業況判断DI | 売上DI | 採算DI | 資金繰りDI | 借入DI |
|---|---|---|---|---|
| ▲ 23.1 | ▲ 9.9 | ▲ 12.1 | ▲ 18.9 | ▲ 15.6 |
| (+2.7) | (+2.1) | (+4.6) | (+7.1) | (+3.4) |

## 中小企業の景況　（原則従業員20人以上）

### 中小企業の景況は、持ち直しの動きがみられる

（前回）持ち直しの動きがみられる

○ 業況判断DIは、前期から低下し、2.9となった。
来期はほぼ横ばい、来々期は上昇する見通し。 ← 17ページ

○ 売上DIは、前期から低下し、11.3となった。
来期以降は上昇する見通し。 ← 20ページ

○ 純益率DIは、前期から低下し、▲3.2となった。
来期はマイナス幅が縮小、来々期は上昇する見通し。 ← 21ページ

| 業況判断DI | 売上DI | 純益率DI | 資金繰りDI | 長期借入難易DI |
|---|---|---|---|---|
| 2.9 | 11.3 | ▲3.2 | 0.5 | 3.0 |
| (-4.6) | (-5.2) | (-3.5) | (-0.7) | (-1.2) |

＜お問い合わせ先＞
日本政策金融公庫　総合研究所　小企業研究第二グループ　Tel：03-3270-1691（担当：大橋、葛貫）
中小企業研究第一グループ　Tel：03-3270-1703（担当：白石、立澤）
〒100-0004　東京都千代田区大手町1-9-4　大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

※資料編につきましては、こちらをご覧ください。

目次

調査結果の概要・・・・・・・・・・・・・・・1

【小企業編】

概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
調査の実施要領・・・・・・・・・・・・・・4
業況判断・・・・・・・・・・・・・・・・・5
売上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
採算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
資金繰り、借入・・・・・・・・・・・・・・12
経営上の問題点・・・・・・・・・・・・・・13
設備投資、価格動向・・・・・・・・・・・・14

【中小企業編】

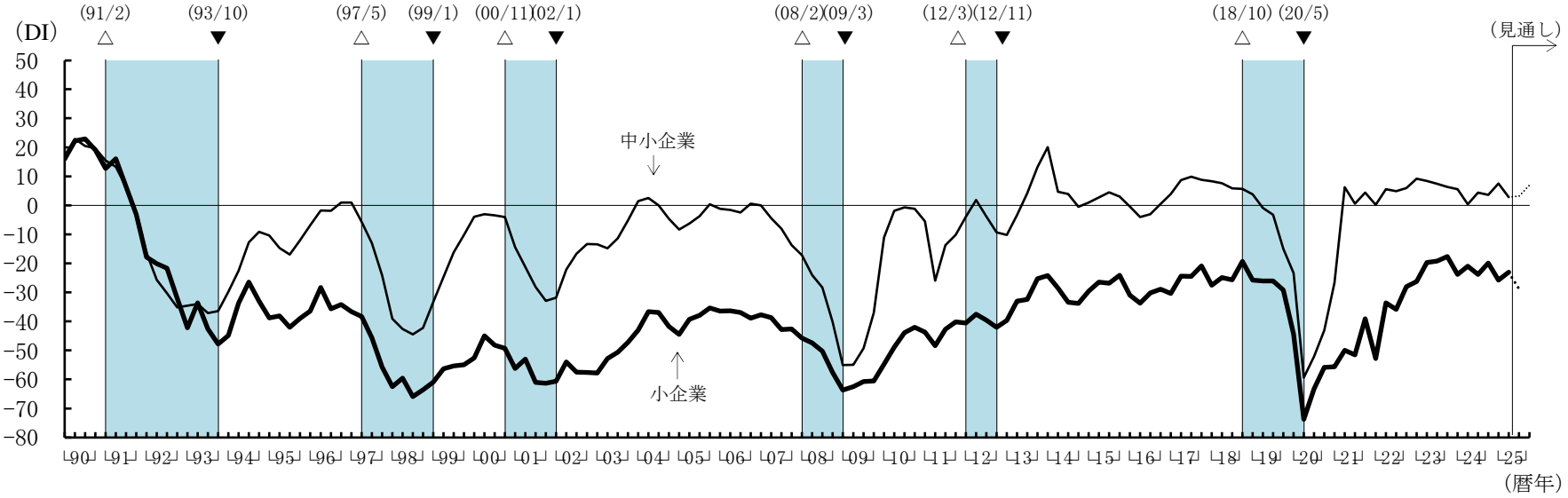
概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
調査の実施要領・・・・・・・・・・・・・・16
業況判断・・・・・・・・・・・・・・・・・17
売上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
利益・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
価格、金融関連・・・・・・・・・・・・・・22
雇用、設備・・・・・・・・・・・・・・・・23
経営上の問題点・・・・・・・・・・・・・・24

# 調査結果の概要

## 1　業況判断DIの推移

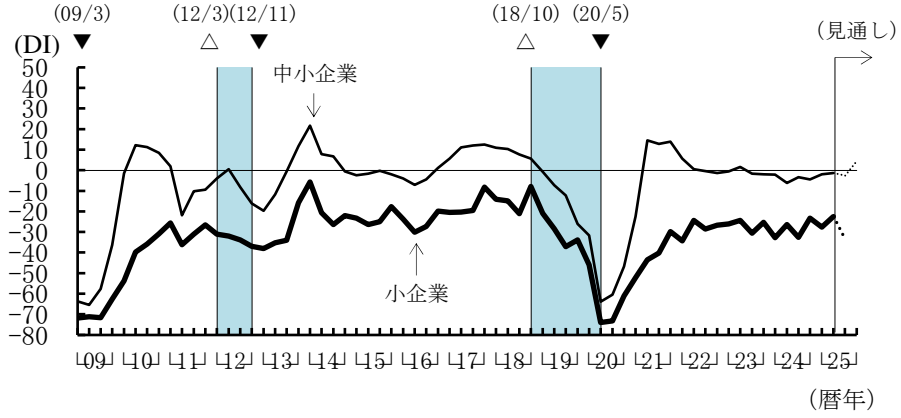
### ①全業種計

| | 23.4-6 | 23.7-9 | 23.10-12 | 24.1-3 | 24.4-6 | 24.7-9 | 24.10-12 | 25.1-3 | 25.4-6 | 25.7-9 見通し | 25.10-12 見通し |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中小企業 | 8.4 | 7.4 | 6.3 | 5.6 | 0.4 | 4.4 | 3.6 | 7.5 | 2.9 | 3.2 | 7.0 |
| 小企業 | ▲ 19.7 | ▲ 19.2 | ▲ 17.6 | ▲ 23.8 | ▲ 21.0 | ▲ 23.8 | ▲ 19.9 | ▲ 25.8 | ▲ 23.1 | ▲ 28.9 | － |



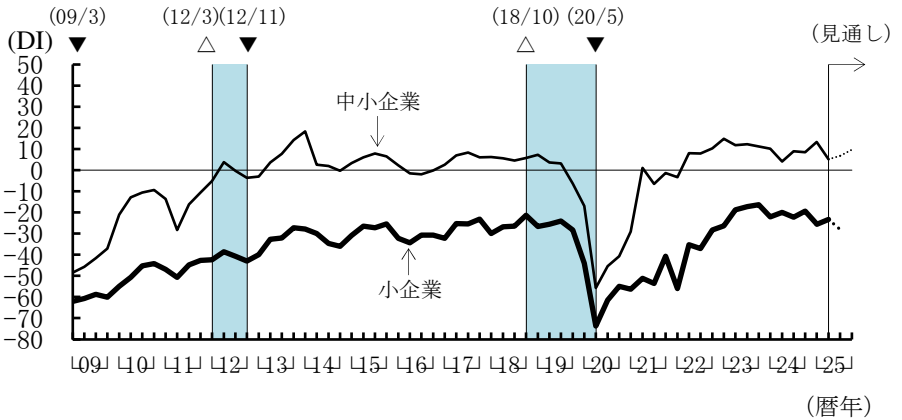

### ②製造業

| | 24.10-12 | 25.1-3 | 25.4-6 | 25.7-9 見通し | 25.10-12 見通し |
|---|---|---|---|---|---|
| 中小企業 | ▲ 4.5 | ▲ 2.0 | ▲ 1.3 | ▲ 2.5 | 4.5 |
| 小企業 | ▲ 23.3 | ▲ 27.7 | ▲ 22.5 | ▲ 33.5 | － |




### ③非製造業

| | 24.10-12 | 25.1-3 | 25.4-6 | 25.7-9 見通し | 25.10-12 見通し |
|---|---|---|---|---|---|
| 中小企業 | 8.5 | 13.3 | 5.2 | 6.9 | 9.7 |
| 小企業 | ▲ 19.3 | ▲ 25.5 | ▲ 23.2 | ▲ 28.1 | － |

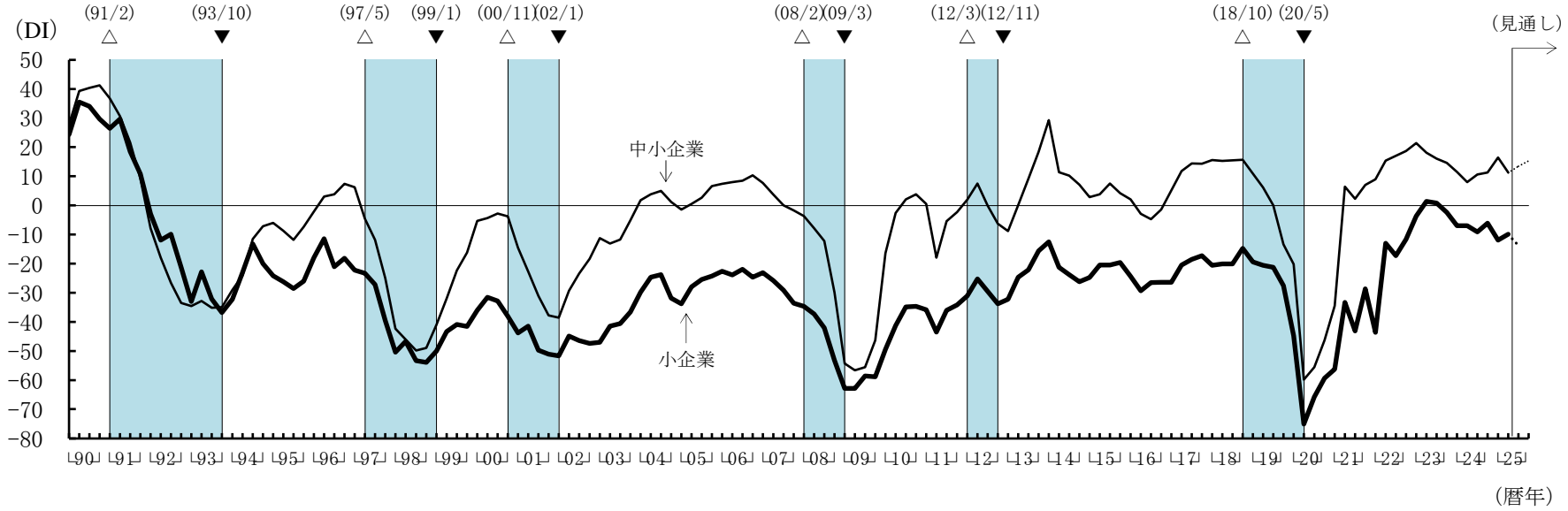



（注）1　小企業のDIは、調査対象企業の業況が「良い」と回答した企業割合から「悪い」と回答した企業割合を差し引いた値。
2　中小企業のDIは、調査対象企業の業況が前年同期比で「好転」と回答した企業割合から「悪化」と回答した企業割合を差し引いた値(季節調整済)。
3　△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す（以下同じ）。

## ２　売上DIの推移

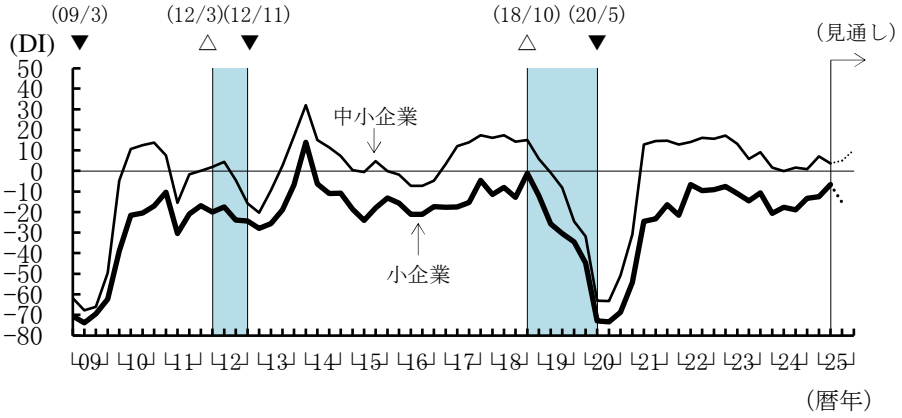
### ①全業種計

| | 23.4-6 | 23.7-9 | 23.10-12 | 24.1-3 | 24.4-6 | 24.7-9 | 24.10-12 | 25.1-3 | 25.4-6 | 25.7-9 見通し | 25.10-12 見通し |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中小企業 | 18.1 | 16.0 | 14.6 | 11.5 | 8.0 | 10.6 | 11.2 | 16.5 | 11.3 | 13.5 | 15.4 |
| 小企業 | 1.4 | 0.8 | ▲ 2.4 | ▲ 7.0 | ▲ 6.9 | ▲ 9.1 | ▲ 6.2 | ▲ 12.0 | ▲ 9.9 | ▲ 13.7 | － |



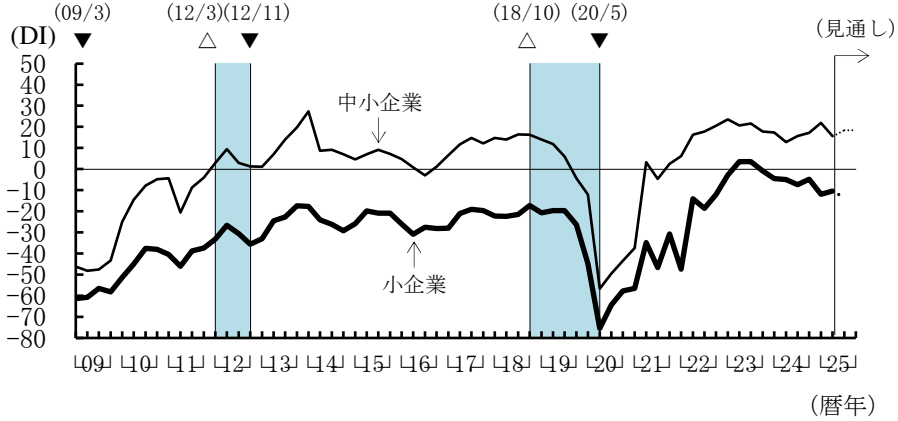

### ②製造業

| | 24.10-12 | 25.1-3 | 25.4-6 | 25.7-9 見通し | 25.10-12 見通し |
|---|---|---|---|---|---|
| 中小企業 | 0.8 | 7.1 | 3.7 | 5.2 | 10.2 |
| 小企業 | ▲ 13.3 | ▲ 12.5 | ▲ 6.6 | ▲ 15.4 | － |




### ③非製造業

| | 24.10-12 | 25.1-3 | 25.4-6 | 25.7-9 見通し | 25.10-12 見通し |
|---|---|---|---|---|---|
| 中小企業 | 17.2 | 21.9 | 15.7 | 18.4 | 18.4 |
| 小企業 | ▲ 4.9 | ▲ 11.9 | ▲ 10.5 | ▲ 13.4 | － |




（注）１　小企業のDIは、前年同期比で「増加」と回答した企業割合から「減少」と回答した企業割合を差し引いた値。
　　２　中小企業のDIは、前年同期比で「増加」と回答した企業割合から「減少」と回答した企業割合を差し引いた値（季節調整済）。

# 小企業編

（2025年4-6月期実績、7-9月期見通し）

## 小企業の景況は、持ち直しの動きに足踏みがみられる

## [調査の実施要領]

**調　査　時　点**　2025年6月中旬

**調　査　対　象**　当公庫取引先　10,000 企業

**有　効　回　答　数**　6,041 企業 [回答率 60.4 %]

**〈業種構成〉**

| | | 調査対象 | 有効回答数 | |
|---|---|---|---|---|
| 製造業 | (従業者20人未満) | 1,500 企業 | 880 企業 | (構成比 14.6 %) |
| 卸売業 | ( 同 10人未満) | 800 企業 | 602 企業 | ( 同 10.0 %) |
| 小売業 | ( 同 10人未満) | 2,450 企業 | 1,429 企業 | ( 同 23.7 %) |
| 飲食店・宿泊業 | ( 同 10人未満) | 1,800 企業 | 893 企業 | ( 同 14.8 %) |
| サービス業 | ( 同 20人未満) | 2,000 企業 | 1,287 企業 | ( 同 21.3 %) |
| 情報通信業 | ( 同 20人未満) | 160 企業 | 71 企業 | ( 同 1.2 %) |
| 建設業 | ( 同 20人未満) | 1,100 企業 | 743 企業 | ( 同 12.3 %) |
| 運輸業 | ( 同 20人未満) | 190 企業 | 136 企業 | ( 同 2.3 %) |

(参考)

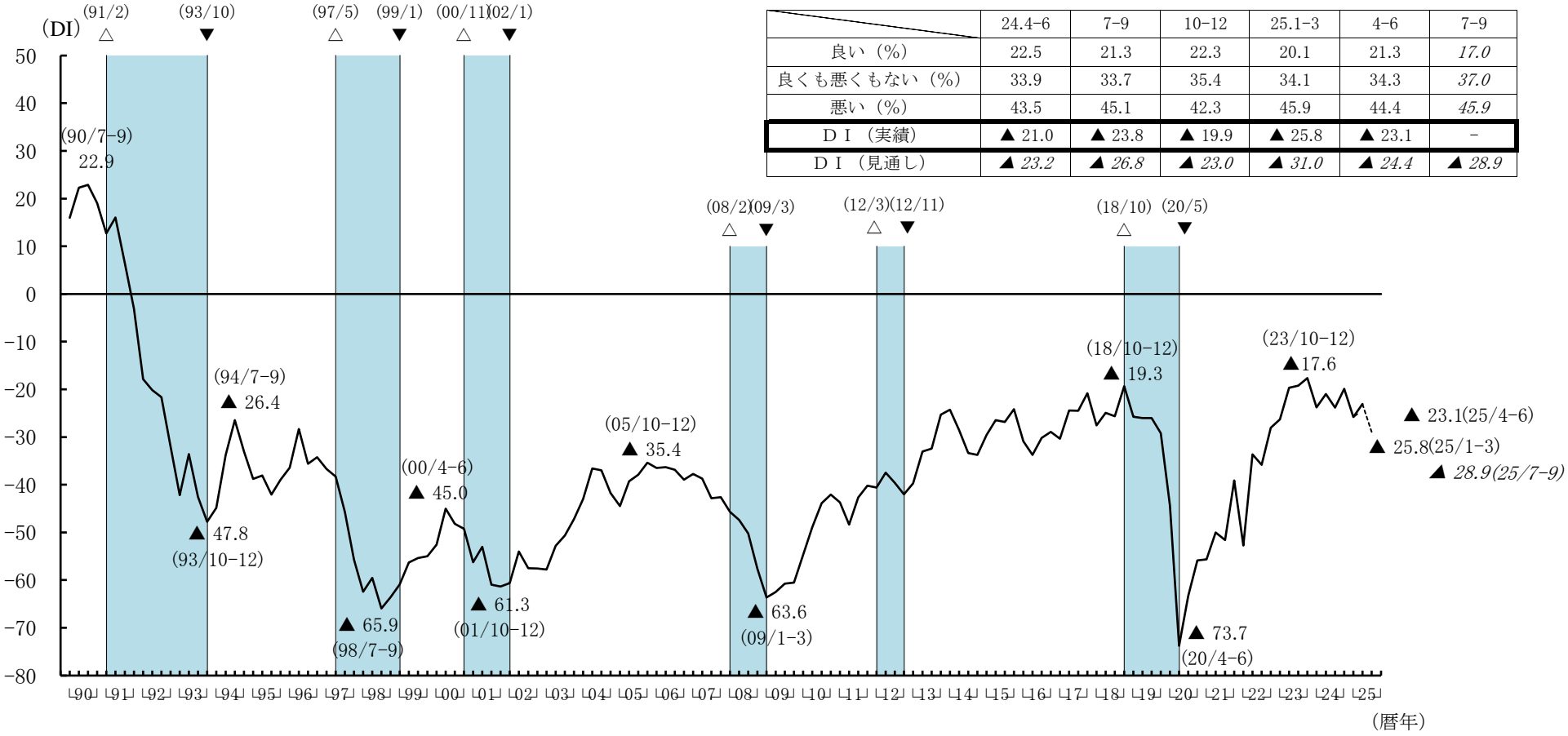
| | | |
|---|---|---|
| 法人 | 4,021 企業 | (構成比 66.6 %) |
| 個人 | 2,020 企業 | ( 同 33.4 %) |

## 1　業況判断

○　今期の業況判断DI（全業種計）は、前期（2025年1－3月期）からマイナス幅が2.7ポイント縮小し、▲23.1となった。

○　来期は、マイナス幅が拡大し、▲28.9となる見通しである。

図－１　業況判断DIの推移（全業種計）



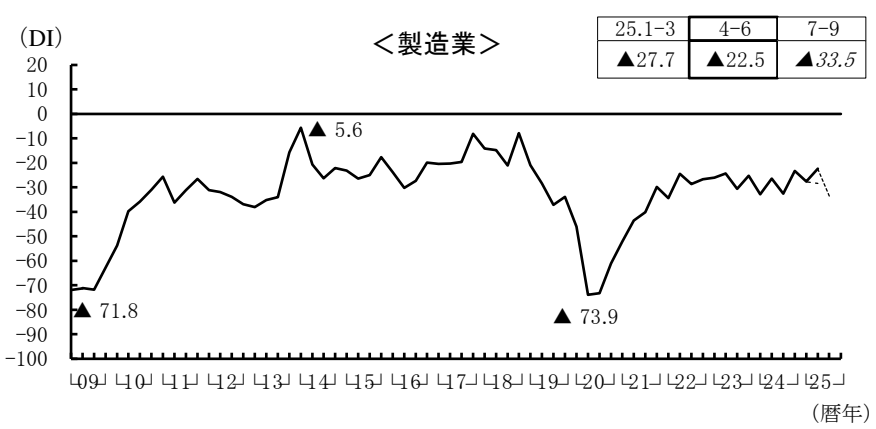

| | 24.4-6 | 7-9 | 10-12 | 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 良い（%） | 22.5 | 21.3 | 22.3 | 20.1 | 21.3 | *17.0* |
| 良くも悪くもない（%） | 33.9 | 33.7 | 35.4 | 34.1 | 34.3 | *37.0* |
| 悪い（%） | 43.5 | 45.1 | 42.3 | 45.9 | 44.4 | *45.9* |
| ＤＩ（実績） | ▲ 21.0 | ▲ 23.8 | ▲ 19.9 | ▲ 25.8 | ▲ 23.1 | － |
| ＤＩ（見通し） | ◢ *23.2* | ◢ *26.8* | ◢ *23.0* | ◢ *31.0* | ◢ *24.4* | ◢ *28.9* |

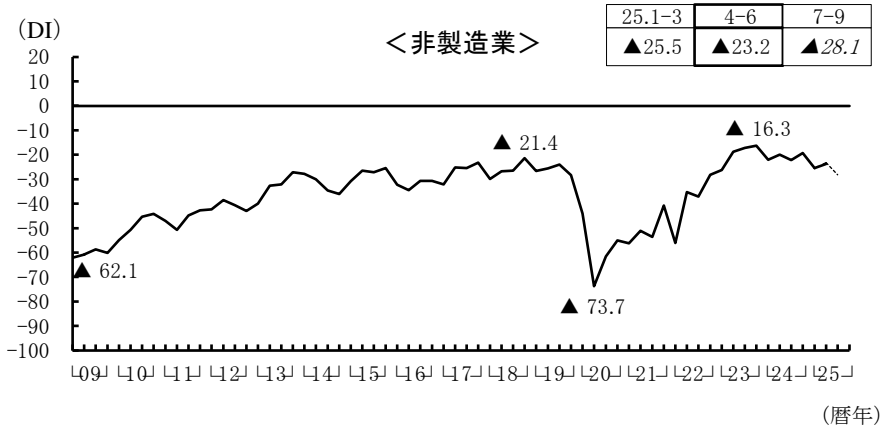
（注）１　DIは、調査対象企業の業況が「良い」と回答した企業割合から「悪い」と回答した企業割合を差し引いた値。
　　２　――― は実績、 ---------- は見通し。斜体は見通しの値を示している。

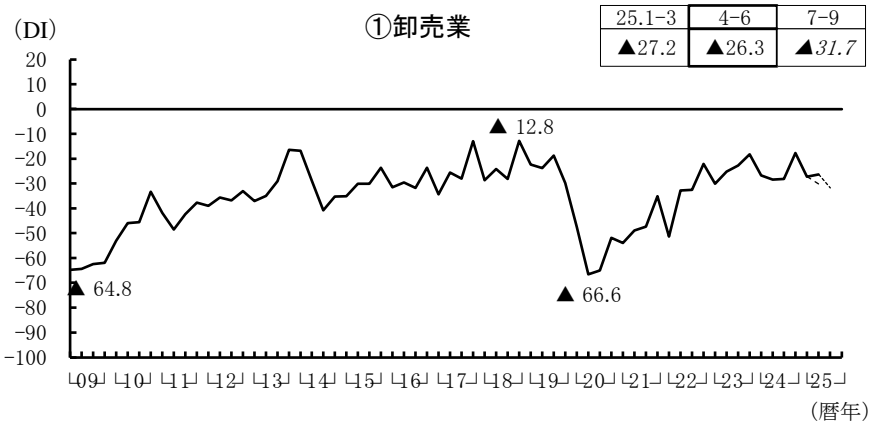
○　業況判断DIを業種別にみると、製造業（▲22.5）、非製造業（▲23.2）ともにマイナス幅が縮小した。非製造業を構成する大分類業種は、卸売業、小売業、飲食店・宿泊業、サービス業、運輸業の5業種でマイナス幅が縮小した。

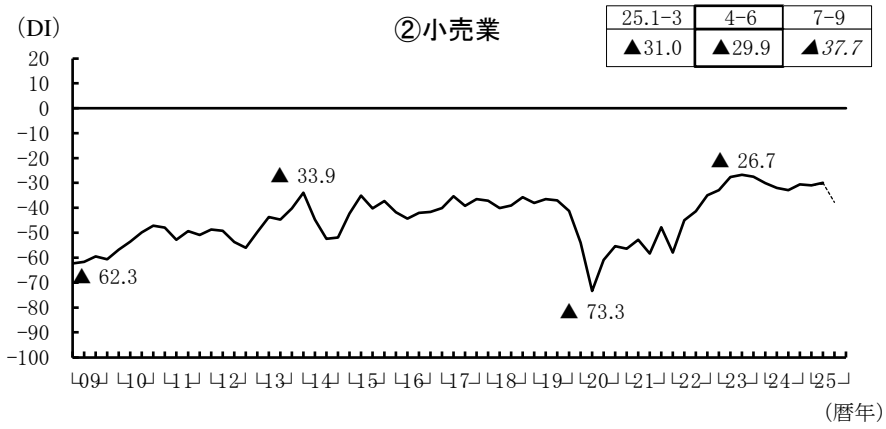
○　来期は、製造業、非製造業ともにマイナス幅が拡大する見通しである。

図－２　業種別業況判断DIの推移



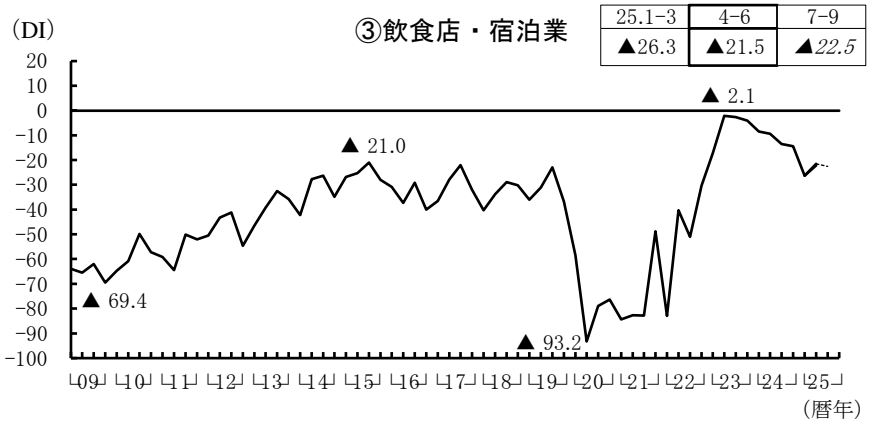



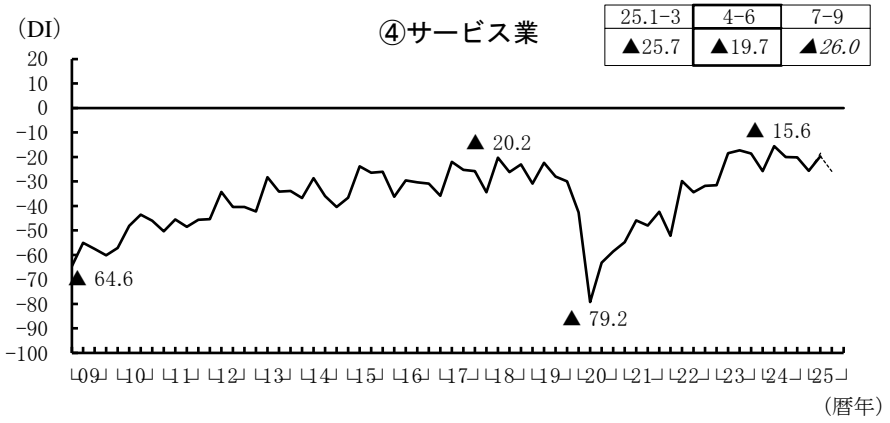
### ③飲食店・宿泊業

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲26.3 | ▲21.5 | ◢*22.5* |



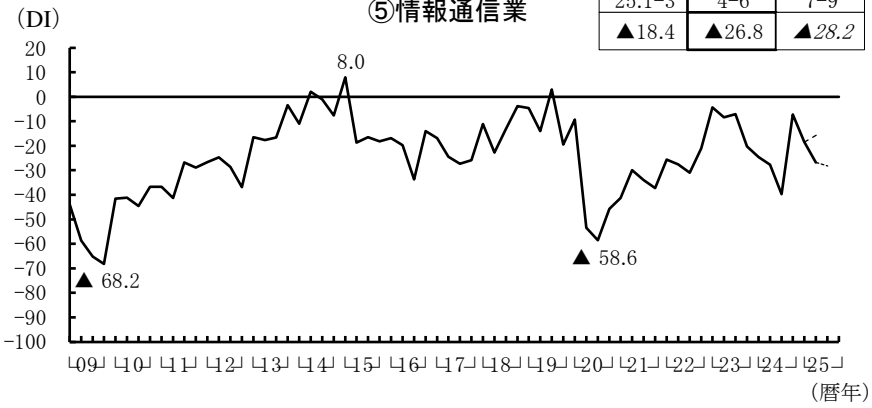

### ④サービス業

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲25.7 | ▲19.7 | ◢*26.0* |



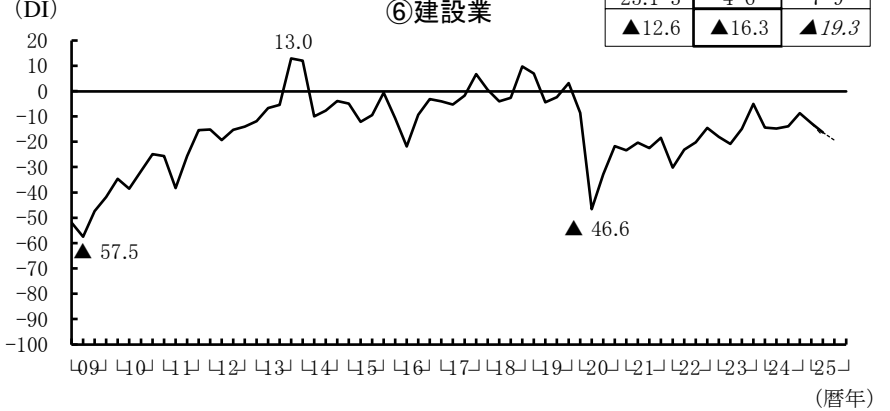

### ⑤情報通信業

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲18.4 | ▲26.8 | ◢*28.2* |



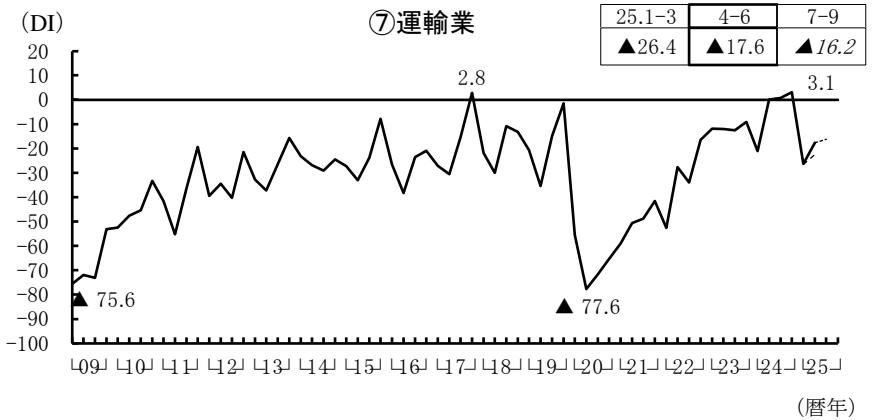

### ⑥建設業

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲12.6 | ▲16.3 | ◢*19.3* |



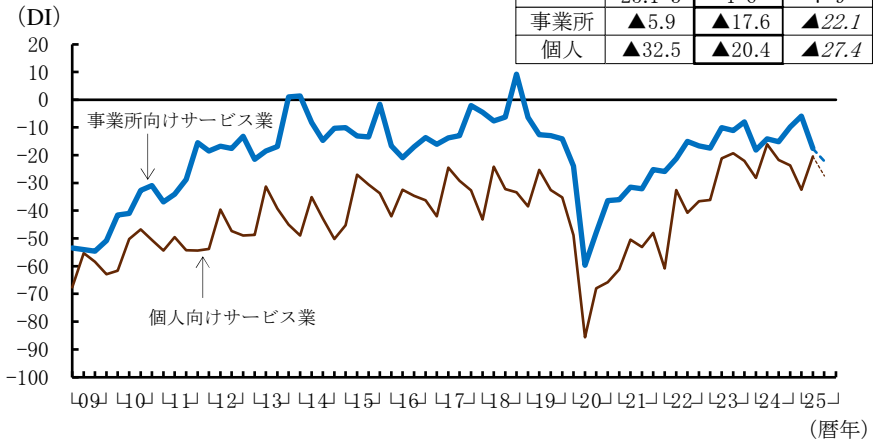

### ⑦運輸業

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲26.4 | ▲17.6 | ◢*16.2* |




### (参考) 個人向けサービス業と事業所向けサービス業の業況判断DIの推移

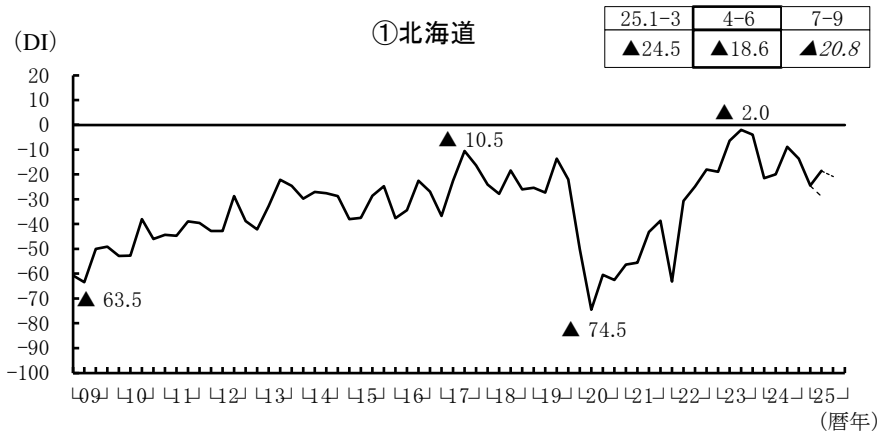
| | 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|---|
| 事業所 | ▲5.9 | ▲17.6 | ◢*22.1* |
| 個人 | ▲32.5 | ▲20.4 | ◢*27.4* |

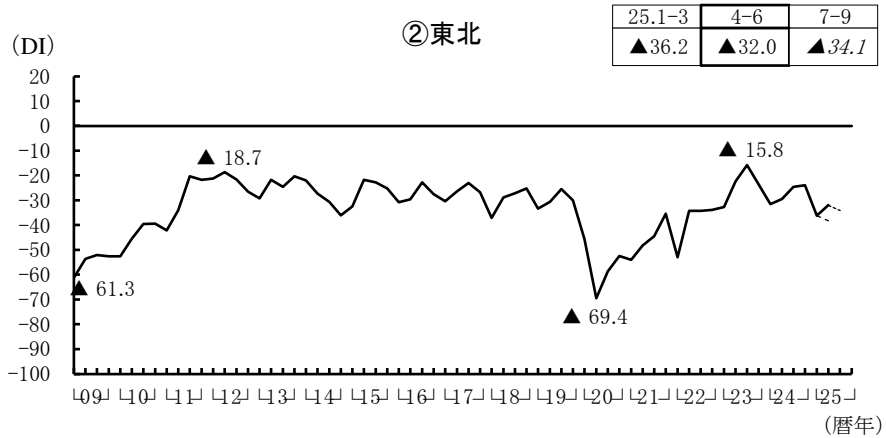


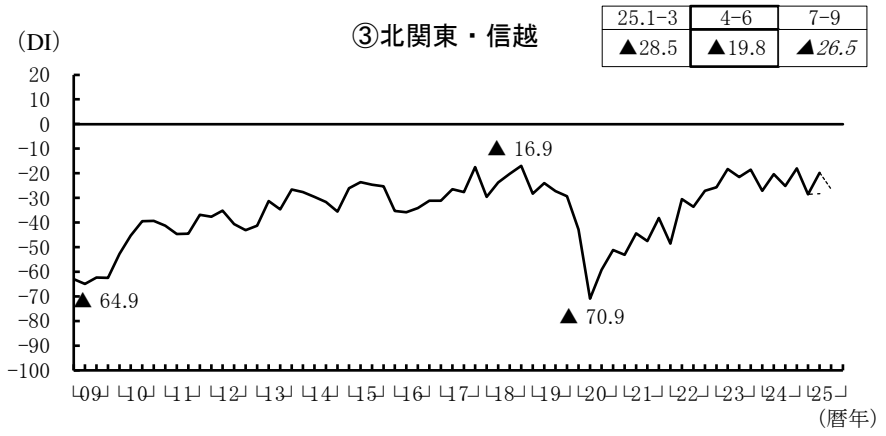
○　業況判断DIを地域別にみると、東海、近畿、九州を除く7地域でマイナス幅が縮小した。

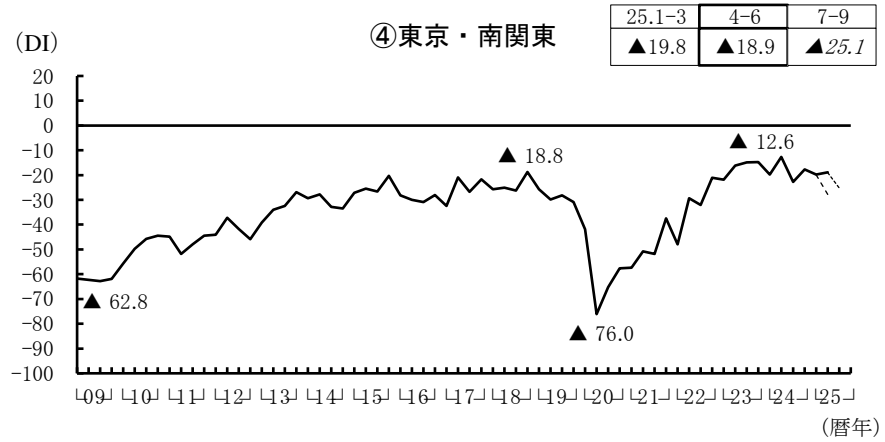
○　来期は、すべての地域で、マイナス幅が拡大する見通しである。

図－３　地域別業況判断DIの推移



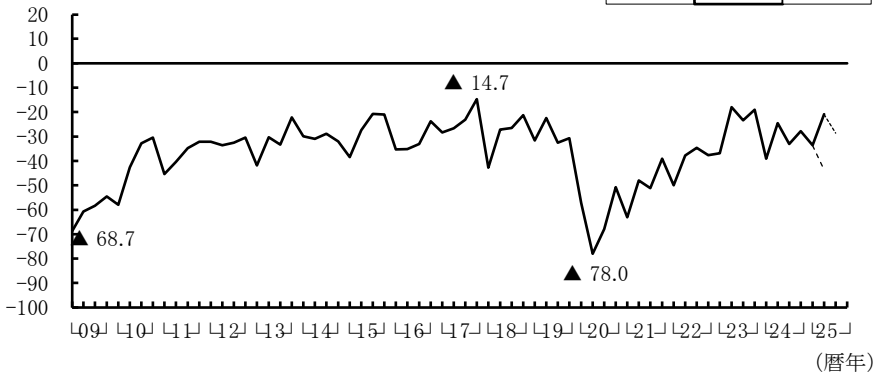



### ⑤東海

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲22.1 | ▲24.6 | ◢*30.0* |

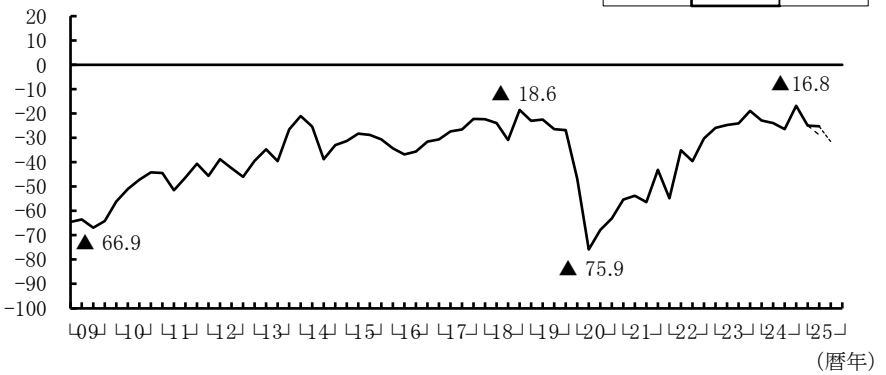
### ⑥北陸

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲33.6 | ▲20.9 | ◢*28.6* |



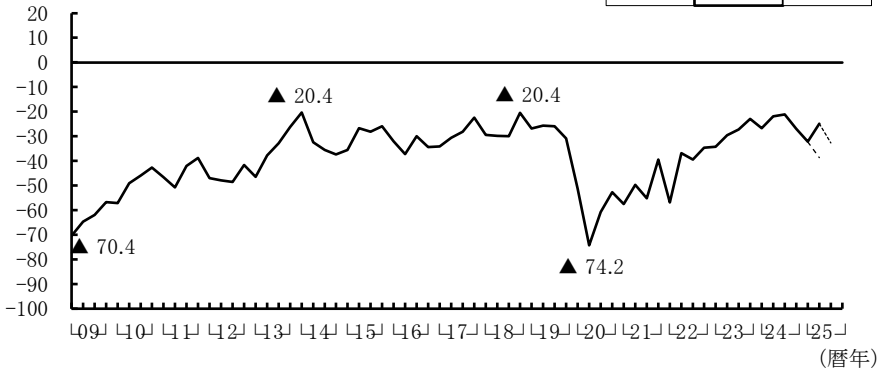

### ⑦近畿

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲25.0 | ▲25.3 | ◢*31.5* |



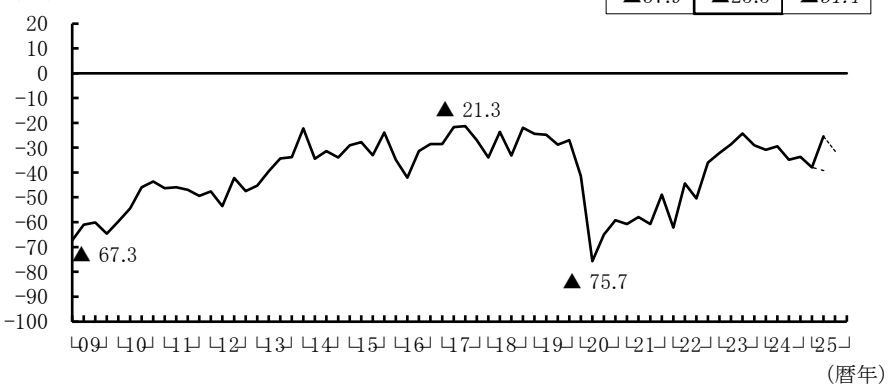

### ⑧中国

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲32.2 | ▲24.9 | ◢*32.6* |



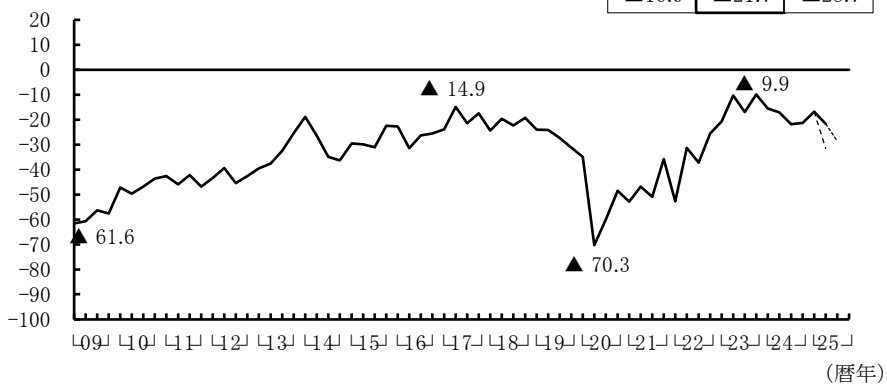

### ⑨四国

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲37.9 | ▲25.5 | ◢*31.4* |




### ⑩九州

| 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|
| ▲16.9 | ▲21.7 | ◢*28.7* |

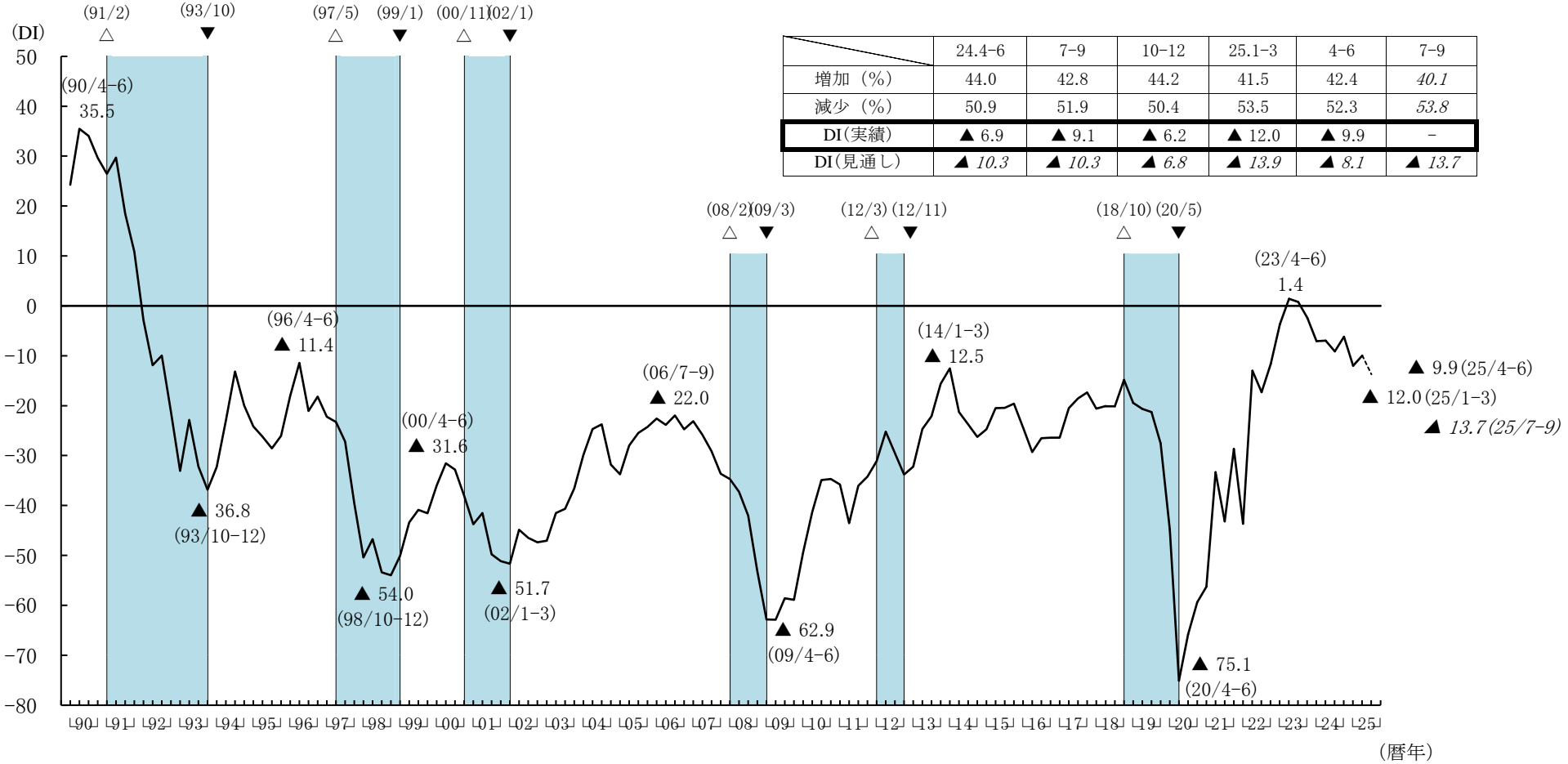


## 2　売上

○　今期の売上DI(全業種計)は、前期からマイナス幅が2.1ポイント縮小し、▲9.9となった。

○　来期は、マイナス幅が拡大する見通しである。

図－４　売上DIの推移（全業種計）




| | 24.4-6 | 7-9 | 10-12 | 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 増加（%） | 44.0 | 42.8 | 44.2 | 41.5 | 42.4 | *40.1* |
| 減少（%） | 50.9 | 51.9 | 50.4 | 53.5 | 52.3 | *53.8* |
| DI(実績) | ▲ 6.9 | ▲ 9.1 | ▲ 6.2 | ▲ 12.0 | ▲ 9.9 | - |
| DI(見通し) | ◢ *10.3* | ◢ *10.3* | ◢ *6.8* | ◢ *13.9* | ◢ *8.1* | ◢ *13.7* |

（注）１　DIは、前年同期比で「増加」と回答した企業割合から「減少」と回答した企業割合を差し引いた値。
　　２　――― は実績、--------- は見通し。斜体は見通しの値を示している。

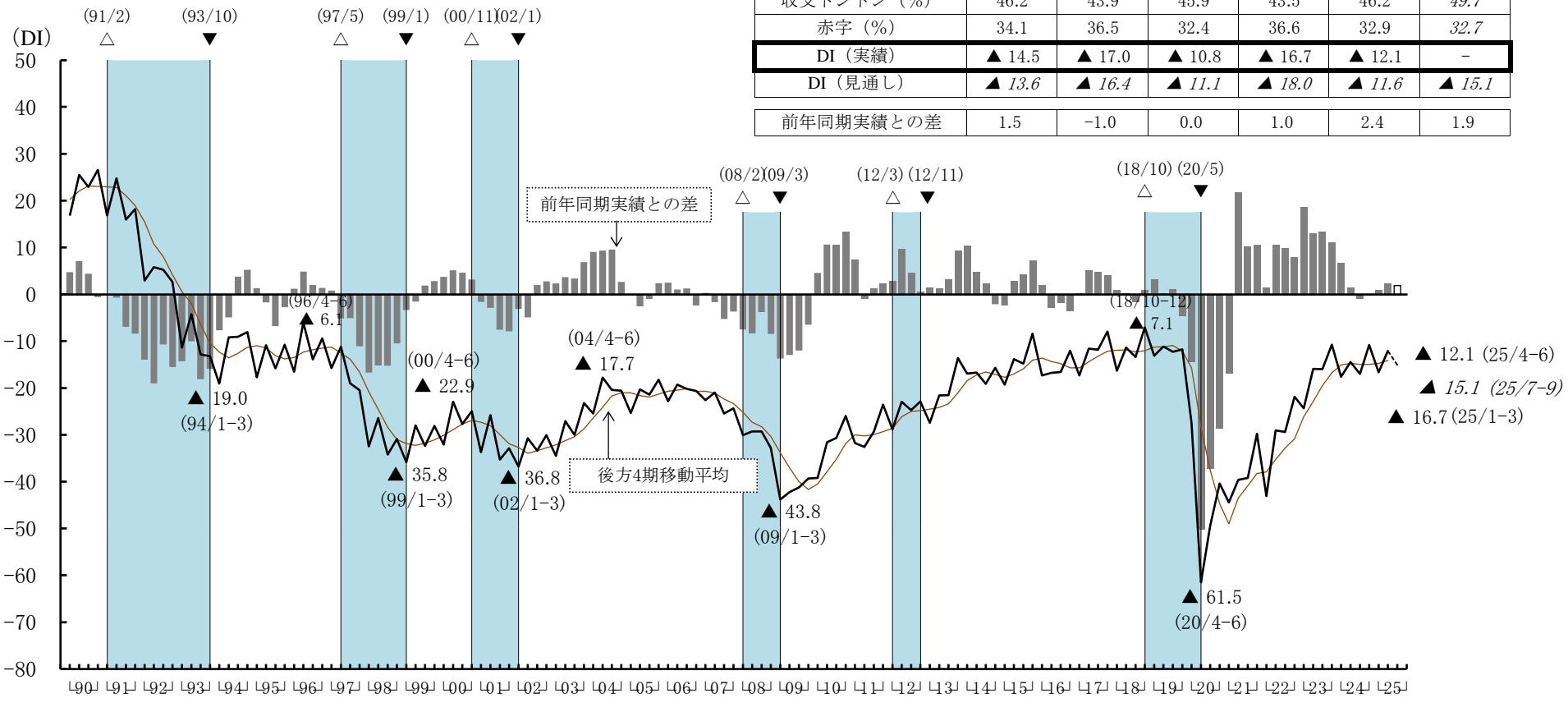
## 3　採算

○　今期の採算DI(全業種計)は、前期からマイナス幅が4.6ポイント縮小し、▲12.1となった。

○　来期は、マイナス幅が拡大する見通しである。

図－５　採算DIの推移（全業種計）

| | 24.4-6 | 7-9 | 10-12 | 25.1-3 | 4-6 | 7-9 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 黒字（%） | 19.6 | 19.6 | 21.6 | 19.9 | 20.8 | *17.6* |
| 収支トントン（%） | 46.2 | 43.9 | 45.9 | 43.5 | 46.2 | *49.7* |
| 赤字（%） | 34.1 | 36.5 | 32.4 | 36.6 | 32.9 | *32.7* |
| DI（実績） | ▲ 14.5 | ▲ 17.0 | ▲ 10.8 | ▲ 16.7 | ▲ 12.1 | - |
| DI（見通し） | ◢ *13.6* | ◢ *16.4* | ◢ *11.1* | ◢ *18.0* | ◢ *11.6* | ◢ *15.1* |
| 前年同期実績との差 | 1.5 | -1.0 | 0.0 | 1.0 | 2.4 | 1.9 |



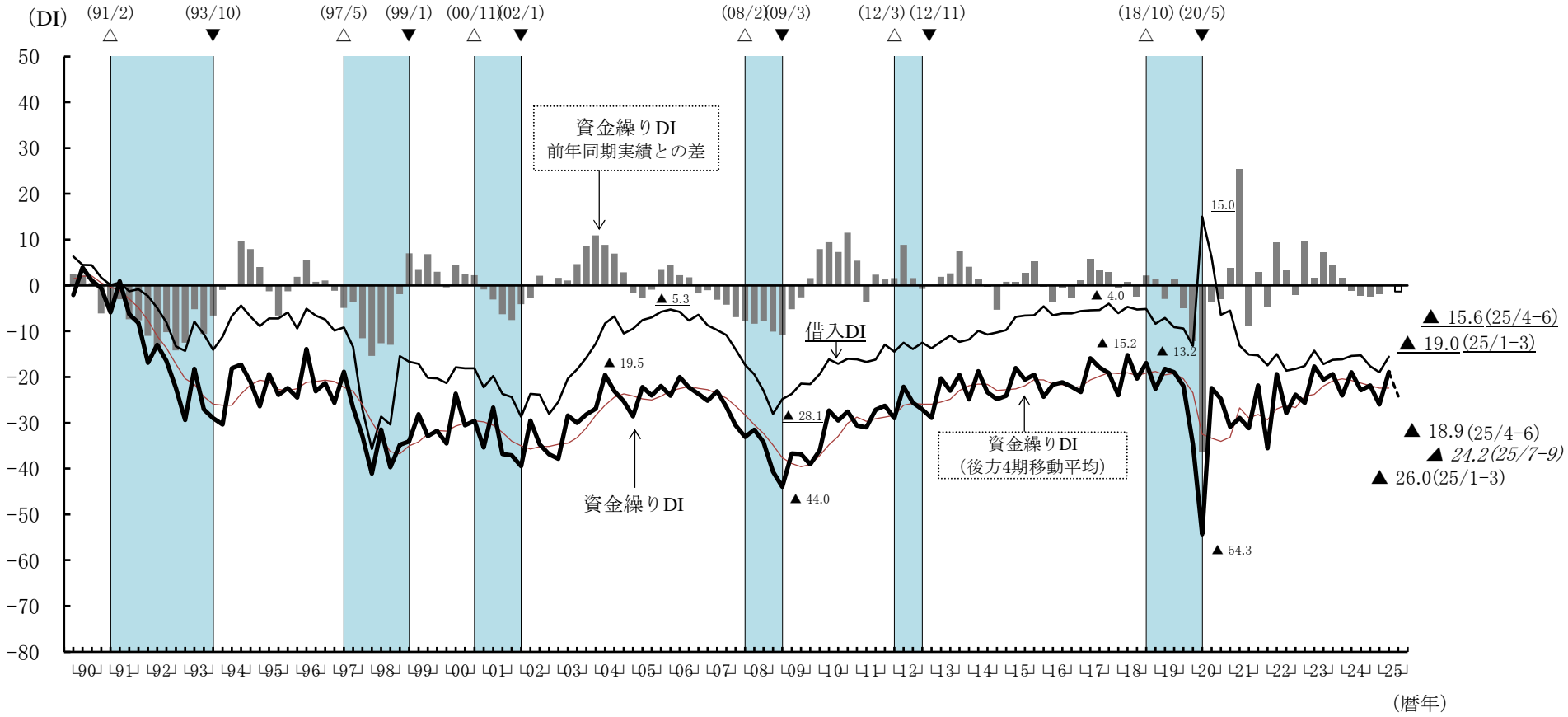

（注）１　DIは、「黒字」と回答した企業割合から「赤字」と回答した企業割合を差し引いた値。
　　２　――― は実績、--------- は見通し。斜体は見通しの値を示している。
　　３　白抜き部分は見通しと前年同期実績との差。

## 4　資金繰り、借入

○　今期の資金繰りDI（全業種計）は、前期からマイナス幅が7.1ポイント縮小し、▲18.9となった。来期は、マイナス幅が拡大する見通しである。

○　民間金融機関からの借入状況（全業種計）をみると、今期の借入DIは、前期からマイナス幅が3.4ポイント縮小し、▲15.6となった。

図－６　資金繰りDI、借入DIの推移（全業種計）



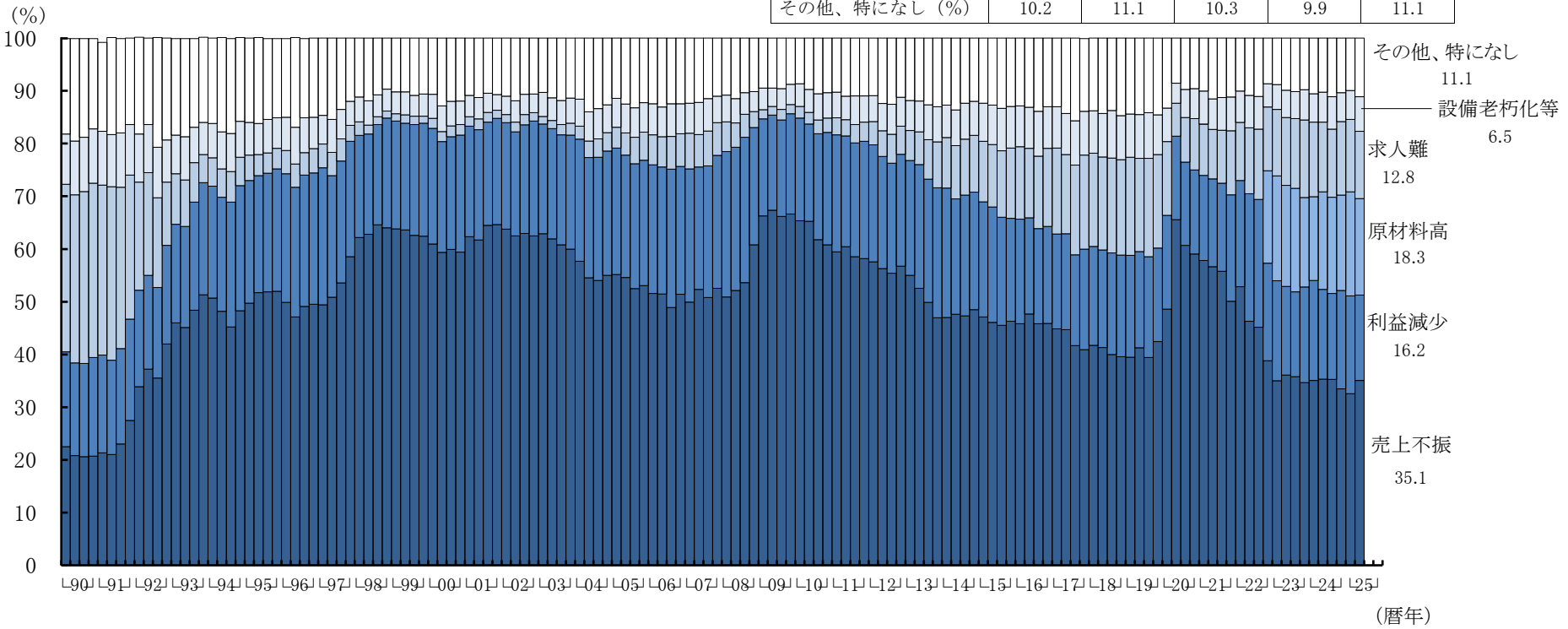

（注）１　資金繰りDIは、前期比で「好転」と回答した企業割合から「悪化」と回答した企業割合を差し引いた値。
２　借入DIは、前期比で「容易になった」と回答した企業割合から「難しくなった」と回答した企業割合を差し引いた値。
３　――― は実績、　----------は見通し。斜体は見通しの値を示している。
４　白抜き部分は見通しと前年同期実績との差。

## 5　経営上の問題点

○　当面の経営上の問題点（全業種計）をみると、「売上不振」が35.1%と最も多く、次いで、「原材料高」　(18.3%)、「利益減少」(16.2%)の順となっている。

図－7　経営上の問題点の推移（全業種計）

| | 24.4-6 | 7-9 | 10-12 | 25.1-3 | 4-6 |
|---|---|---|---|---|---|
| 売上不振（%） | 35.3 | 35.2 | 33.5 | 32.5 | 35.1 |
| 利益減少（%） | 17.0 | 16.3 | 18.7 | 18.6 | 16.2 |
| 原材料高（%） | 18.5 | 18.3 | 18.1 | 19.8 | 18.3 |
| 求人難（%） | 13.2 | 12.9 | 13.9 | 13.8 | 12.8 |
| 設備老朽化等（%） | 5.7 | 6.2 | 5.5 | 5.4 | 6.5 |
| その他、特になし（%） | 10.2 | 11.1 | 10.3 | 9.9 | 11.1 |

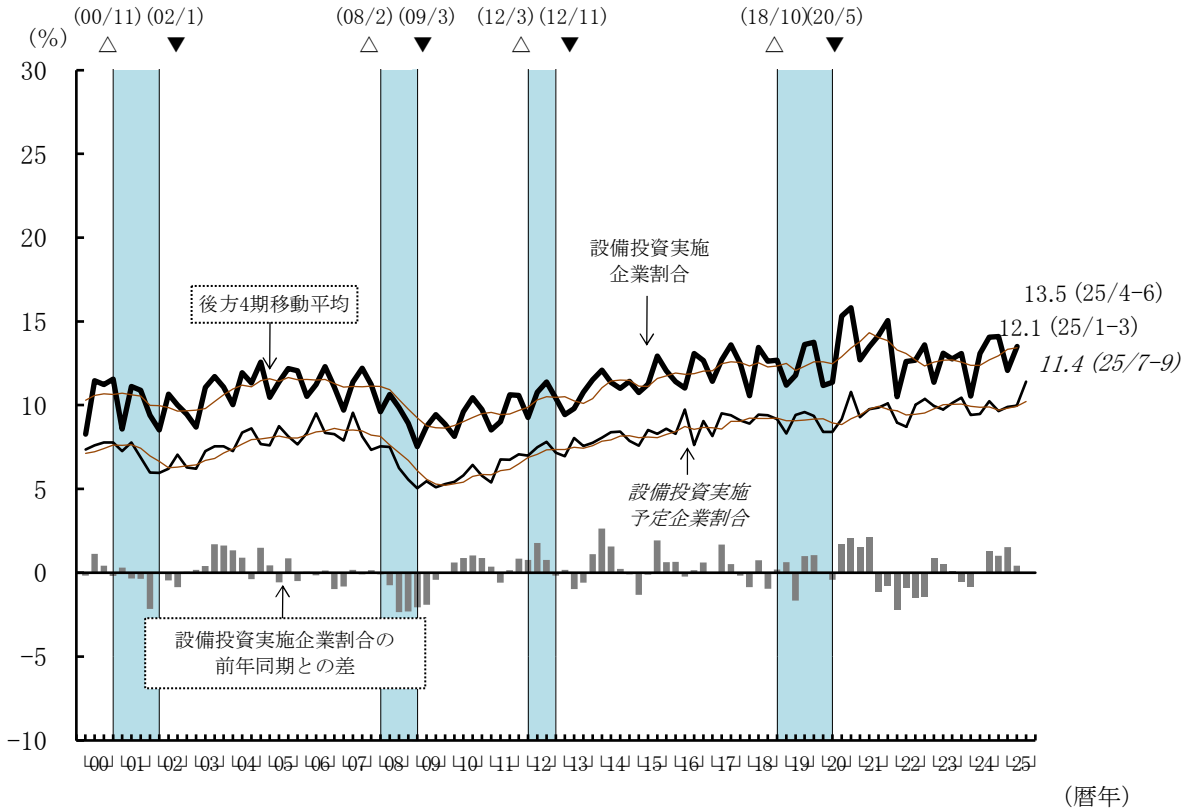



（注）1　2022年10－12月期に「原材料高」を追加した。
　　2　「その他、特になし」は、「代金回収条件の悪化」「代金支払条件の悪化」「借入難」「その他」「特に問題なし」を合計したもの。
　　3　小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

## ６　設備投資、価格動向

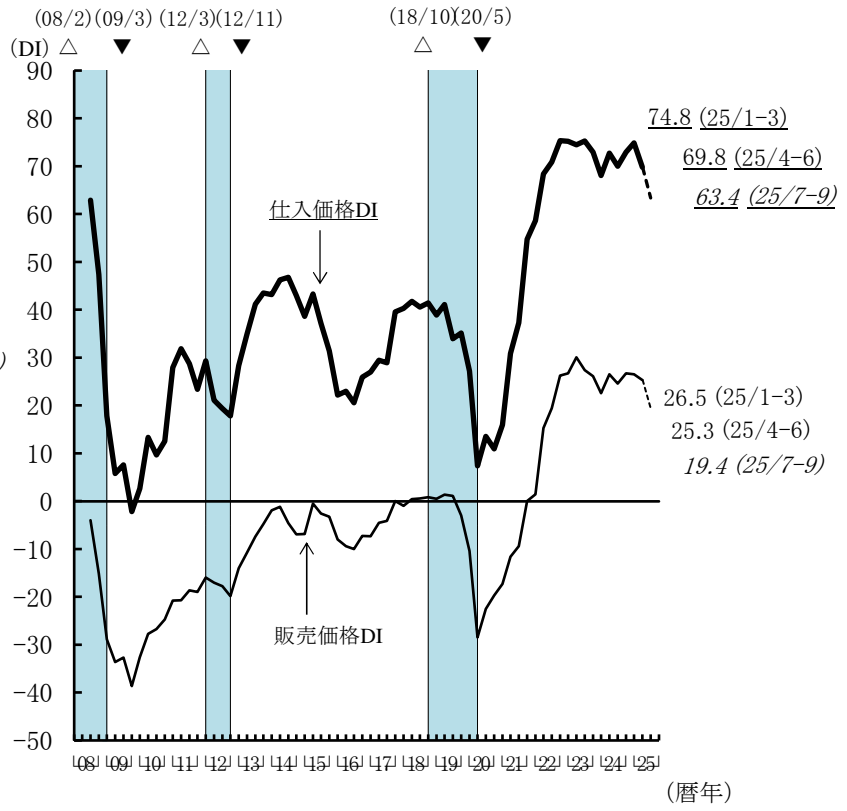
○　今期の設備投資実施企業割合（全業種計）は、前期から1.4ポイント上昇し、13.5％となった。
○　今期の販売価格DI（全業種計）は、1.2ポイント低下し、25.3となった。来期も低下する見通しである。
○　今期の仕入価格DI（全業種計）は、5.0ポイント低下し、69.8となった。来期も低下する見通しである。

図－８　設備投資実施企業、実施予定企業割合の推移（全業種計）




（注）斜体は見通しの値を示している。

図－９　販売価格DI、仕入価格DIの推移（全業種計）




（注）１　DIは、前年同期比で「上昇」と回答した企業割合から「低下」と回答した企業割合を差し引いた値。
２　――― は実績、 -------- は見通し。斜体は見通しの値を示している。
３　2008年7－9月期から調査を実施。

# 中小企業編

（2025年4－6月期実績、2025年7－9月期および2025年10－12月期見通し）

## 中小企業の景況は、持ち直しの動きがみられる

## ［調査の実施要領］

**調　査　時　点**　　2025年6月中旬

**調　査　対　象**　　当公庫取引先（原則従業員20人以上）13,936社

**有　効　回　答　数**　　5,494 社　　［回答率 39.4 %］

〈 業 種 構 成 〉

| | 調査対象 | 有効回答数 | | |
|---|---|---|---|---|
| 製造業 | 4,740 社 | 2,020 社 | （構成比 | 36.8 % ） |
| 鉱業 | 14 社 | 6 社 | （ 同 | 0.1 % ） |
| 建設業 | 1,380 社 | 572 社 | （ 同 | 10.4 % ） |
| 運送業（除水運） | 874 社 | 359 社 | （ 同 | 6.5 % ） |
| 水運業 | 192 社 | 82 社 | （ 同 | 1.5 % ） |
| 倉庫業 | 58 社 | 37 社 | （ 同 | 0.7 % ） |
| 情報通信業 | 406 社 | 117 社 | （ 同 | 2.1 % ） |
| ガス供給業 | 6 社 | 4 社 | （ 同 | 0.1 % ） |
| 不動産業 | 788 社 | 285 社 | （ 同 | 5.2 % ） |
| 宿泊・飲食サービス業 | 874 社 | 265 社 | （ 同 | 4.8 % ） |
| 卸売業 | 1,861 社 | 766 社 | （ 同 | 13.9 % ） |
| 小売業 | 959 社 | 356 社 | （ 同 | 6.5 % ） |
| サービス業 | 1,784 社 | 625 社 | （ 同 | 11.4 % ） |

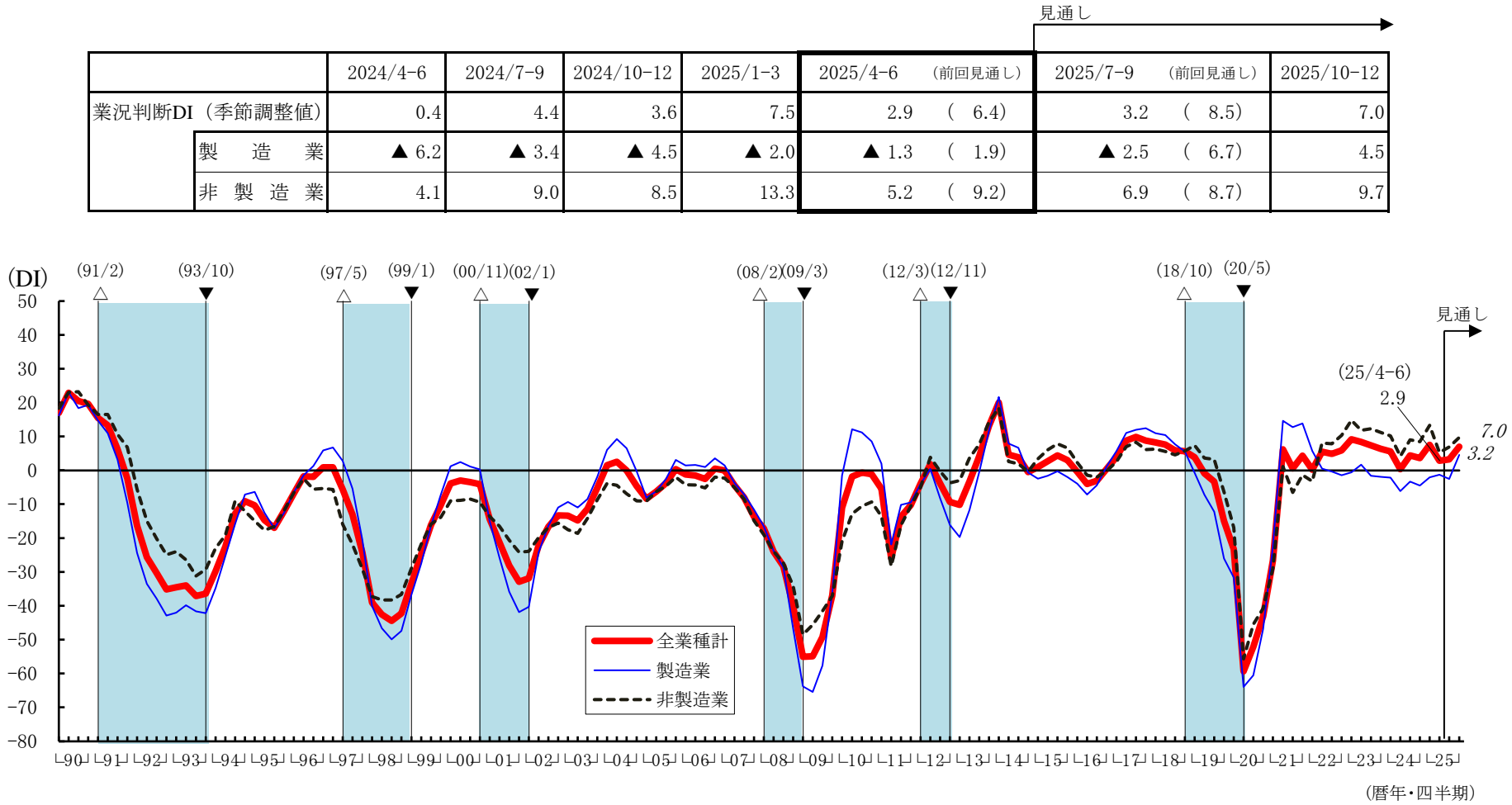
## 1　業況判断

○　今期（2025年4－6月期）の業況判断DIは、前期（2025年1－3月期）から4.6ポイント低下し、2.9となった。

○　来期（2025年7－9月期）は3.2とほぼ横ばいで推移し、来々期（2025年10－12月期）は7.0となる見通しである。

図－１　業況判断DIの推移（季節調整値）

| | | 2024/4-6 | 2024/7-9 | 2024/10-12 | 2025/1-3 | 2025/4-6 （前回見通し） | 2025/7-9 （前回見通し） | 2025/10-12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 業況判断DI（季節調整値） | | 0.4 | 4.4 | 3.6 | 7.5 | 2.9 （ 6.4） | 3.2 （ 8.5） | 7.0 |
| | 製　造　業 | ▲ 6.2 | ▲ 3.4 | ▲ 4.5 | ▲ 2.0 | ▲ 1.3 （ 1.9） | ▲ 2.5 （ 6.7） | 4.5 |
| | 非 製 造 業 | 4.1 | 9.0 | 8.5 | 13.3 | 5.2 （ 9.2） | 6.9 （ 8.7） | 9.7 |

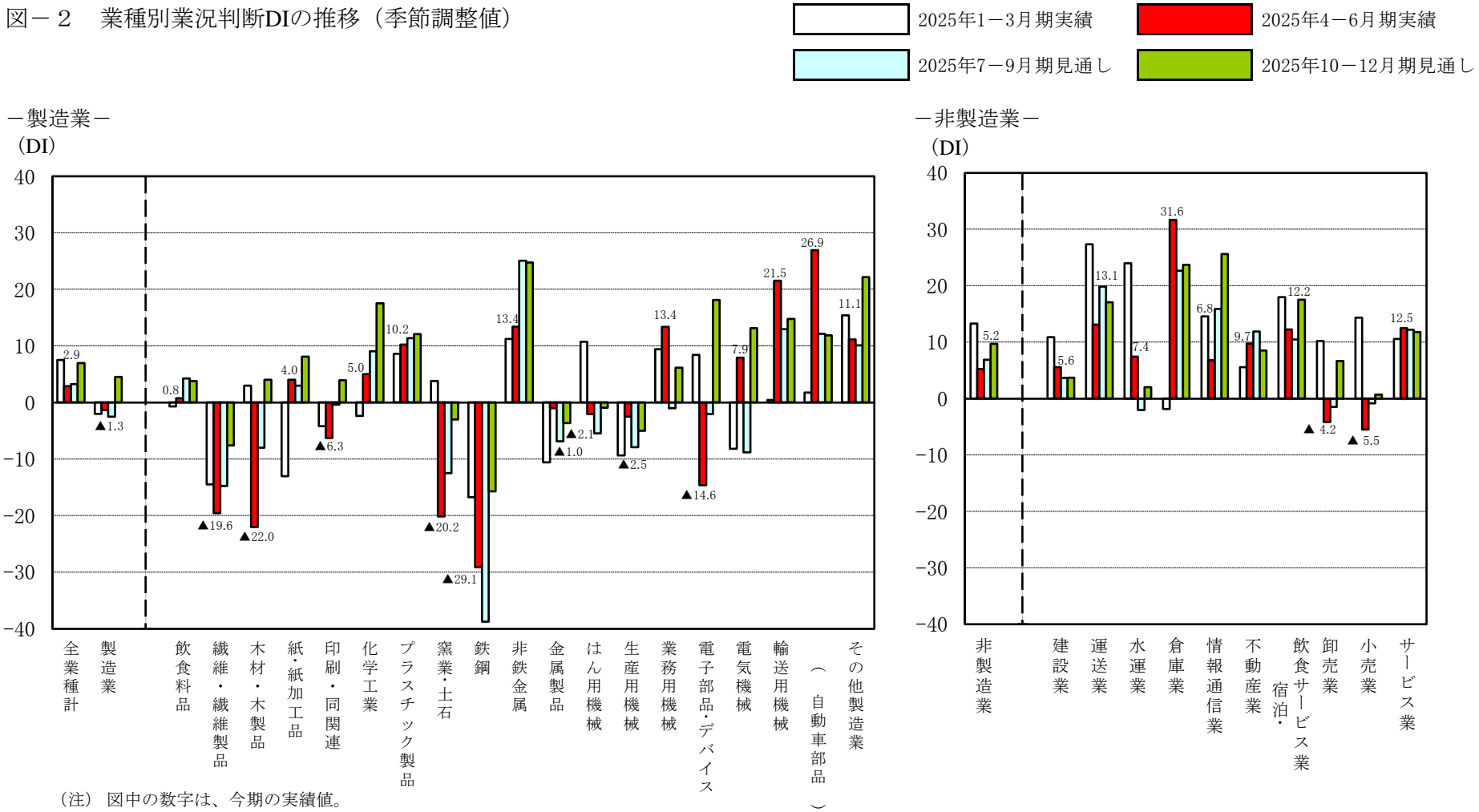



（注）１　業況判断DIは、調査対象企業の業況が前年同期比で「好転」と回答した企業割合から「悪化」と回答した企業割合を差し引いた値（季節調整値）。
２　図中の数字は全業種計の値。斜体は見通しの値。
３　今期調査において季節調整値の改定を実施（以下同じ）。

○　今期の業況判断DIを業種別にみると、製造業は、輸送用機械、紙・紙加工品、電気機械等が上昇した。
一方、木材・木製品、窯業・土石、電子部品・デバイス等は低下した。

○　非製造業は、小売業、水運業、卸売業等が低下した。

図－２　業種別業況判断DIの推移（季節調整値）

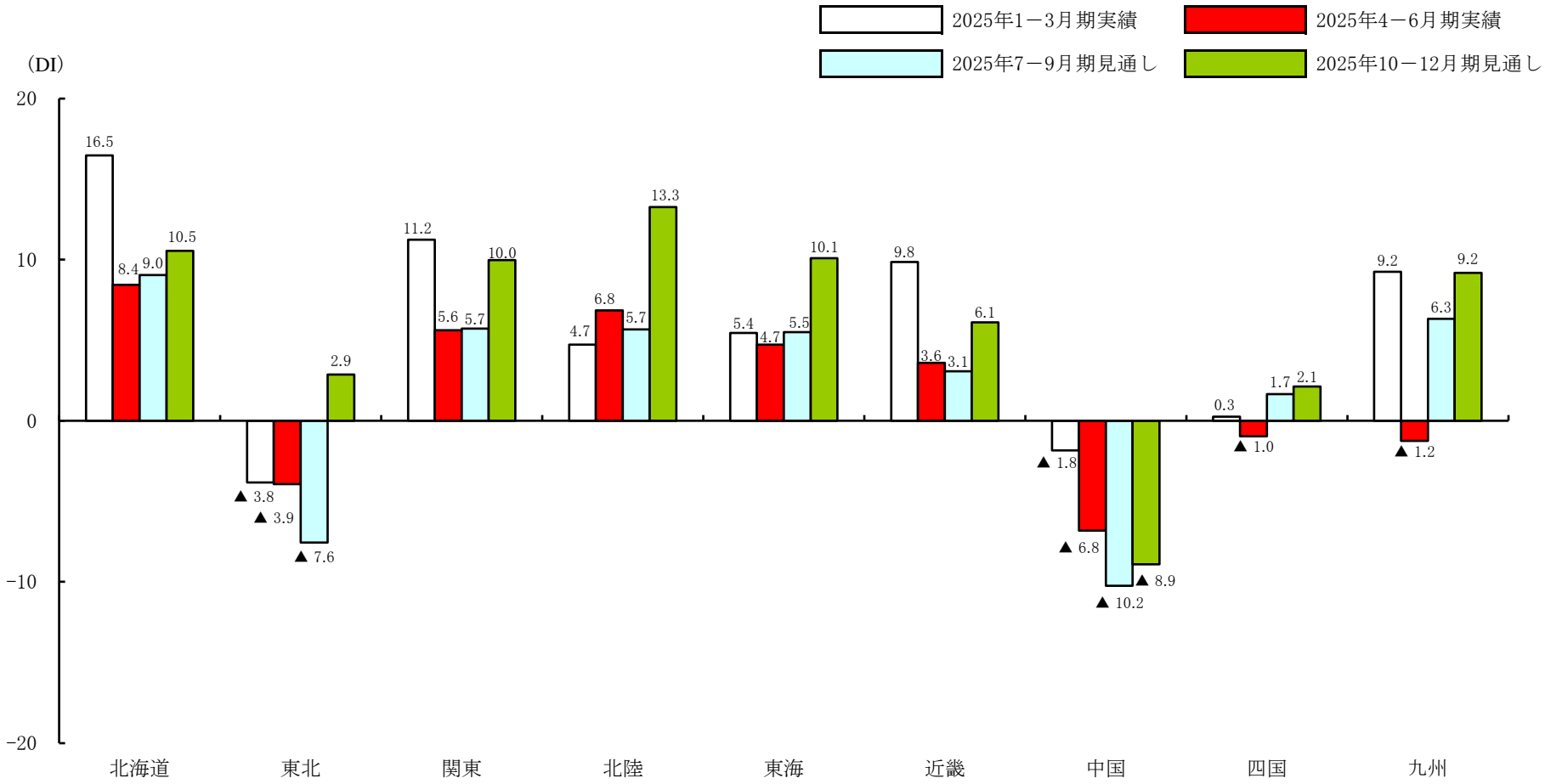



（注）　図中の数字は、今期の実績値。

○　業況判断DIを地域別にみると、今期は北陸以外の8地域で低下した。

○　来期は、東北、北陸、近畿、中国以外の5地域で上昇する見通しである。

図－３　地域別業況判断DI（季節調整値）



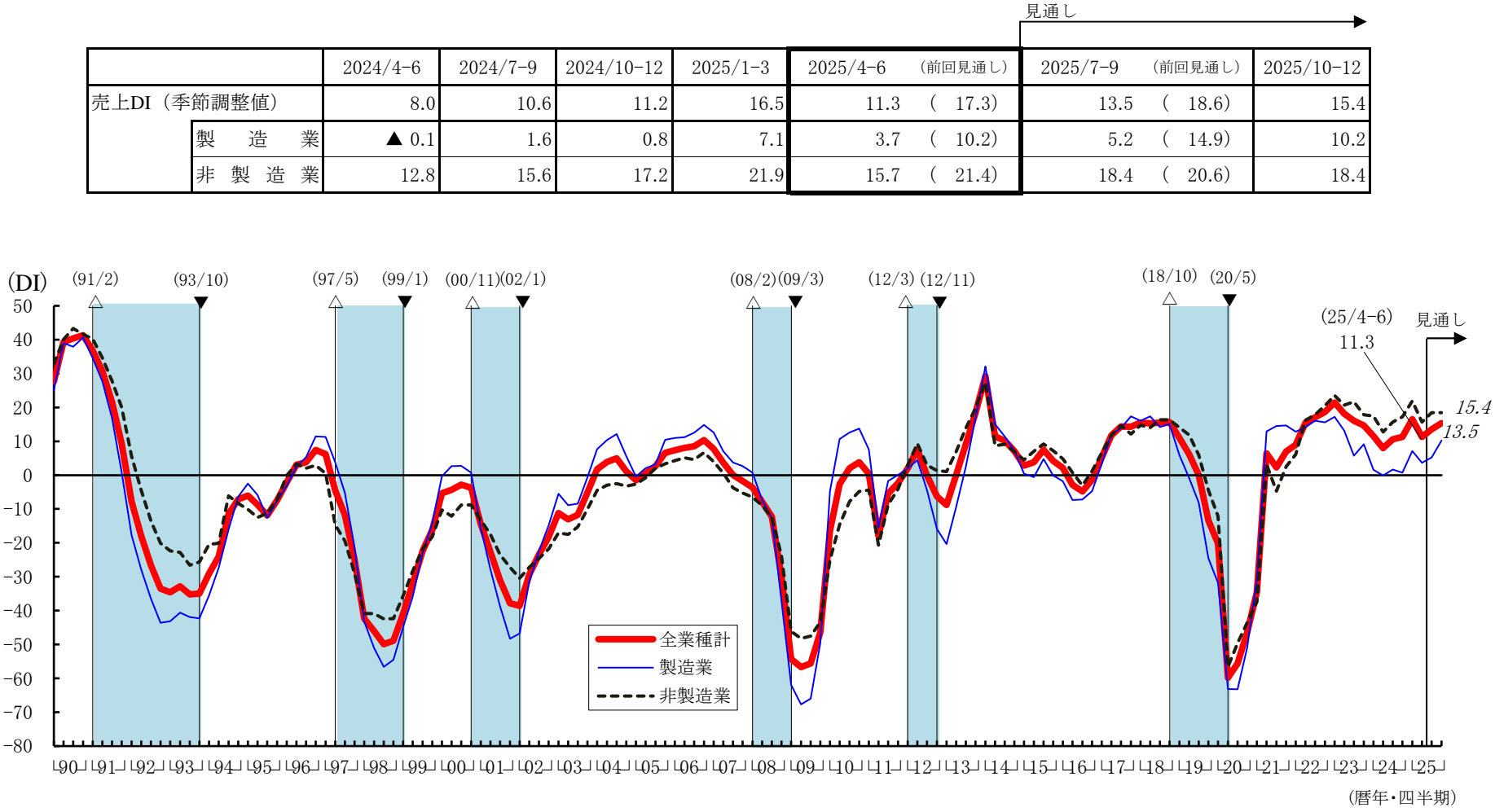
## ２　売上

○　今期の売上DIは、前期から5.2ポイント低下し、11.3となった。

○　来期は13.5と上昇し、来々期は15.4となる見通しである。

図－４　売上DIの推移（季節調整値）

| | | 2024/4-6 | 2024/7-9 | 2024/10-12 | 2025/1-3 | 2025/4-6 | （前回見通し） | 2025/7-9 | （前回見通し） | 2025/10-12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上DI（季節調整値） | | 8.0 | 10.6 | 11.2 | 16.5 | 11.3 | （ 17.3） | 13.5 | （ 18.6） | 15.4 |
| | 製　造　業 | ▲ 0.1 | 1.6 | 0.8 | 7.1 | 3.7 | （ 10.2） | 5.2 | （ 14.9） | 10.2 |
| | 非 製 造 業 | 12.8 | 15.6 | 17.2 | 21.9 | 15.7 | （ 21.4） | 18.4 | （ 20.6） | 18.4 |




（注）１　売上DIは、前年同期比で「増加」企業割合－「減少」企業割合（季節調整値）。
　　２　図中の数字は全業種計の値。斜体は見通しの値。

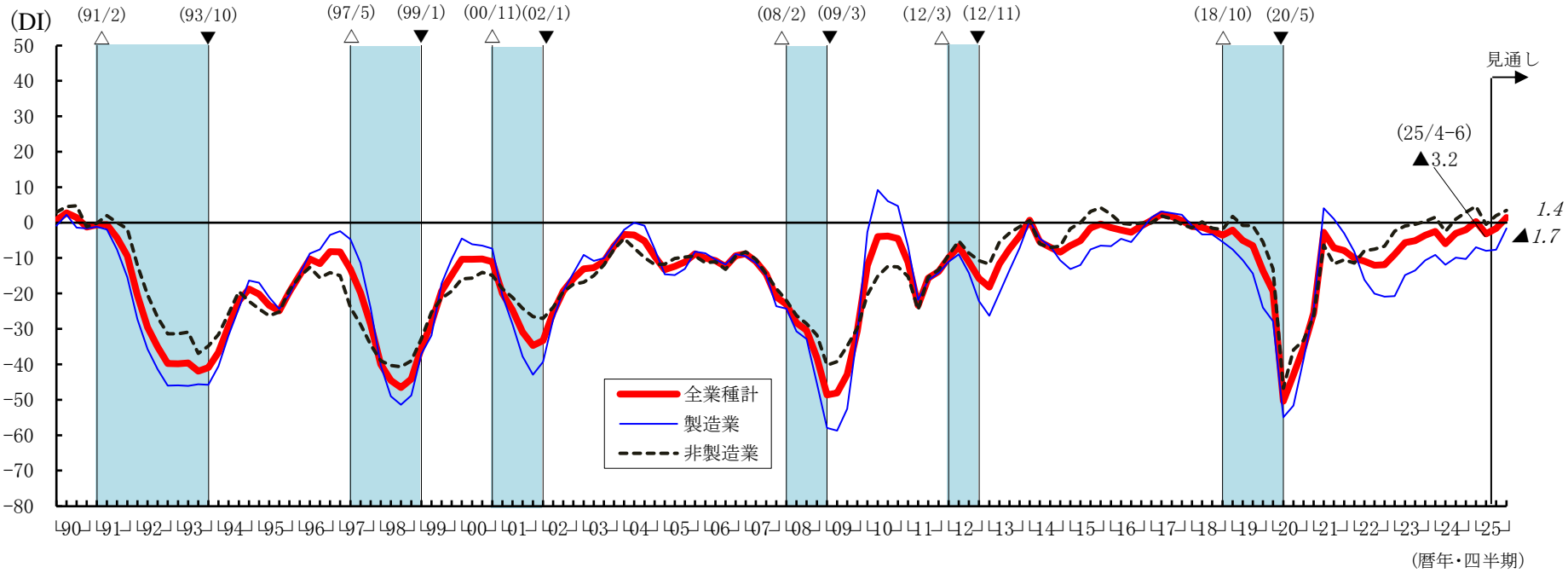
## 3　利益

○　今期の純益率DIは、前期から3.5ポイント低下し、▲3.2となった。

○　来期は▲1.7とマイナス幅が縮小し、来々期は1.4となる見通しである。

図－５　純益率DIの推移（季節調整値）

| | | 2024/4-6 | 2024/7-9 | 2024/10-12 | 2025/1-3 | 2025/4-6 | （前回見通し） | 2025/7-9 | （前回見通し） | 2025/10-12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 純益率DI（季節調整値） | | ▲ 6.0 | ▲ 3.0 | ▲ 2.0 | 0.3 | ▲ 3.2 | （▲ 0.03） | ▲ 1.7 | （ 2.5） | 1.4 |
| | 製　造　業 | ▲ 11.9 | ▲ 9.9 | ▲ 10.3 | ▲ 7.0 | ▲ 8.0 | （▲ 3.9） | ▲ 7.7 | （▲ 0.1） | ▲ 1.7 |
| | 非 製 造 業 | ▲ 2.5 | 1.0 | 2.9 | 4.6 | ▲ 0.5 | （ 2.2） | 2.0 | （ 4.0） | 3.5 |




（注）１　純益率DIは、前年同期比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合（季節調整値）。
　　２　図中の数字は全業種計の値。斜体は見通しの値。

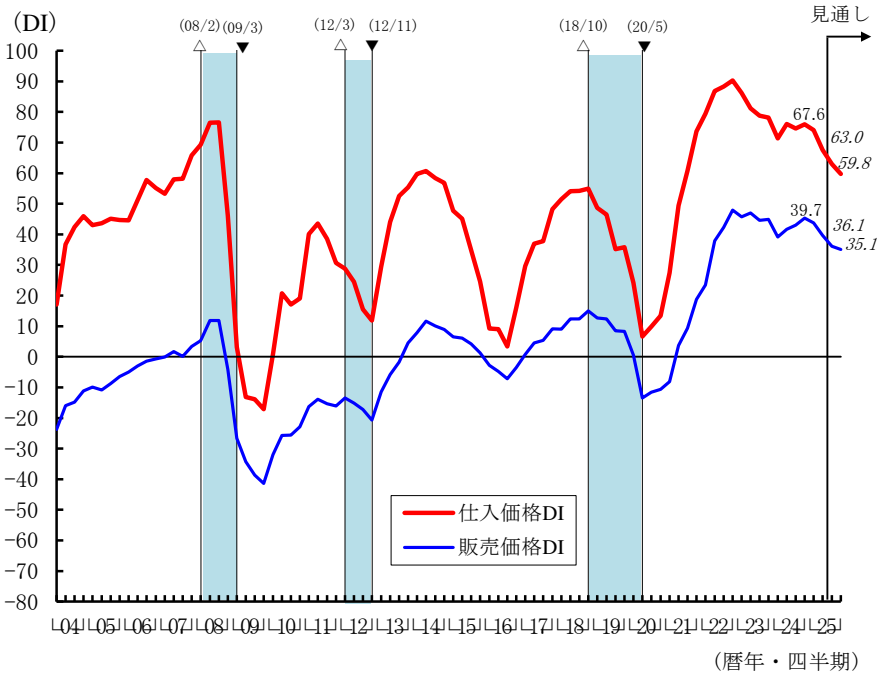
## ４　価格、金融関連

○　今期の販売価格DIは、前期から4.0ポイント低下し、39.7となった。仕入価格DIは前期から6.5ポイント低下し、67.6となった。来期の販売価格DI、仕入価格DIは、ともに低下する見通しである。

○　今期の資金繰りDIは、前期から0.7ポイント低下し、0.5となった。長期借入難易DIと短期借入難易DIは、ともに前期から低下した。

図－６　価格関連DIの推移（原数値）

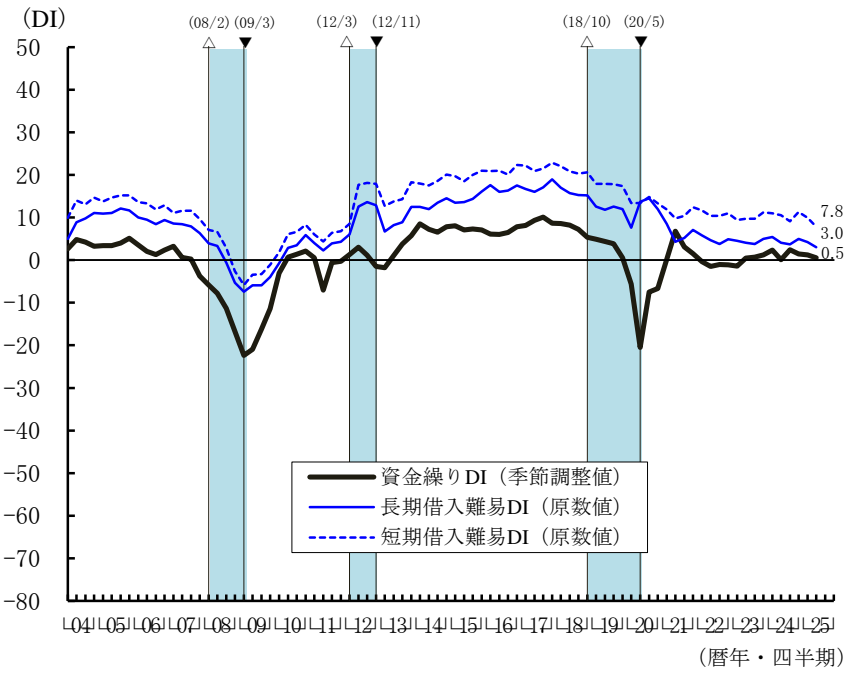
| | 2024/4-6 | 2024/7-9 | 2024/10-12 | 2025/1-3 | 2025/4-6 | 2025/7-9 | 2025/10-12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 販売価格DI | 41.7 | 43.0 | 45.3 | 43.7 | 39.7 | 36.1 | 35.1 |
| 仕入価格DI | 76.1 | 74.6 | 76.0 | 74.1 | 67.6 | 63.0 | 59.8 |




（注）１　仕入価格DI、販売価格DIともに前年同期比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合（原数値）。
２　図中の数字は今期実績および見通し（斜体）の値。
３　仕入価格における2025年1-3月期までの回答対象は、製造業、建設業、卸売業、小売業。

図－７　金融関連DIの推移

| | 2024/4-6 | 2024/7-9 | 2024/10-12 | 2025/1-3 | 2025/4-6 |
|---|---|---|---|---|---|
| 資金繰りDI（季節調整値） | 0.1 | 2.4 | 1.5 | 1.2 | 0.5 |
| 長期借入難易DI（原数値） | 4.1 | 3.7 | 5.0 | 4.2 | 3.0 |
| 短期借入難易DI（原数値） | 10.5 | 9.1 | 11.3 | 9.9 | 7.8 |




（注）１　資金繰りDIは、前年同期比で「好転」企業割合－「悪化」企業割合（季節調整値）。
２　借入難易DIは、前年同期比で「容易」企業割合－「困難」企業割合（原数値）。
３　図中の数字は今期の実績値。

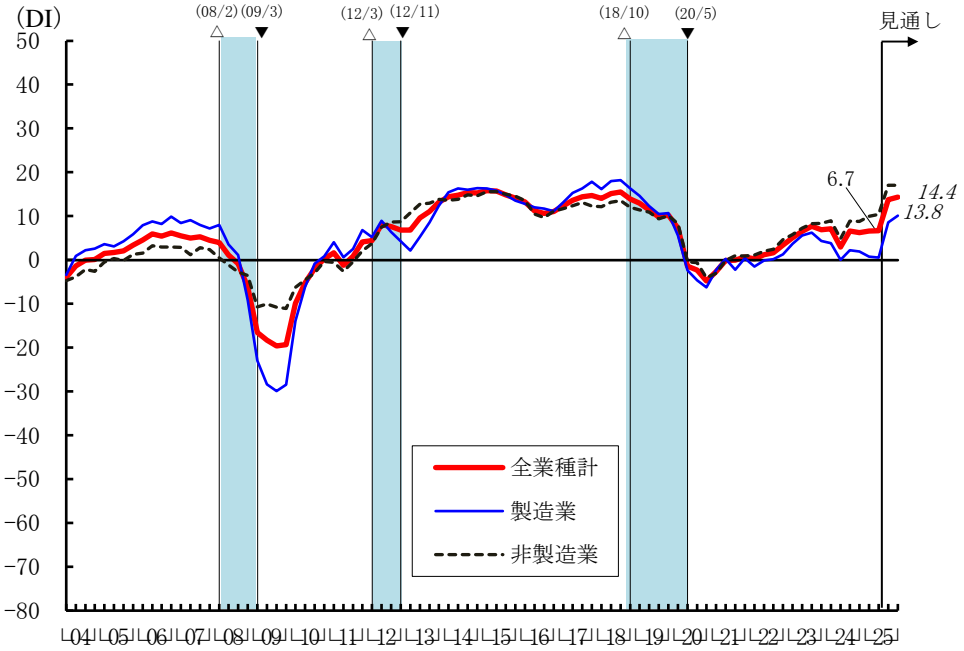
## ５　雇用、設備

○　今期の従業員DIは、前期からほぼ横ばいで推移し、6.7となった。来期は上昇する見通しである。

○　今期の設備投資実施企業割合は、前期からほぼ横ばいで推移し、37.2％となった。

図－８　従業員DIの推移（季節調整値）

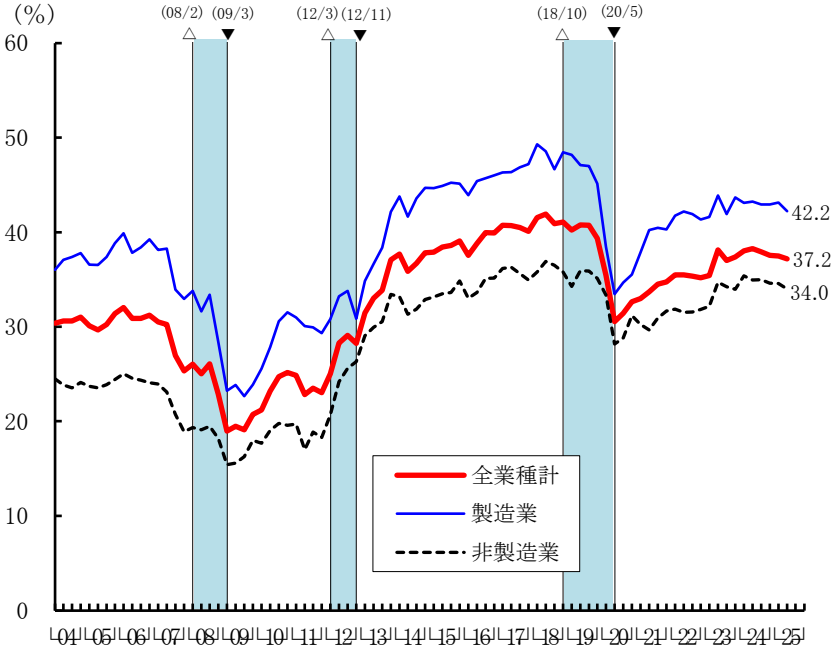
| | 2024/4-6 | 2024/7-9 | 2024/10-12 | 2025/1-3 | 2025/4-6 （前回見通し） | 2025/7-9 （前回見通し） | 2025/10-12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全業種計 | 2.9 | 6.6 | 6.2 | 6.6 | 6.7 （ 12.9） | 13.8 （ 14.2） | 14.4 |
| 製造業 | 0.0 | 2.2 | 2.0 | 0.7 | 0.5 （ 8.9） | 8.6 （ 10.0） | 10.1 |
| 非製造業 | 4.8 | 8.9 | 8.8 | 10.0 | 10.4 （ 15.2） | 17.1 （ 16.6） | 17.1 |




（注）１ 従業員DIは、前年同期比で「増加」企業割合－「減少」企業割合（季節調整値）。
２ 図中の数字は全業種計の値。斜体は見通しの値。

図－９　設備投資実施企業割合の推移（季節調整値）

| | 2024/4-6 | 2024/7-9 | 2024/10-12 | 2025/1-3 | 2025/4-6 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全業種計 | 38.3 | 37.9 | 37.6 | 37.5 | 37.2 |
| 製造業 | 43.2 | 42.9 | 42.9 | 43.1 | 42.2 |
| 非製造業 | 35.0 | 35.0 | 34.6 | 34.6 | 34.0 |

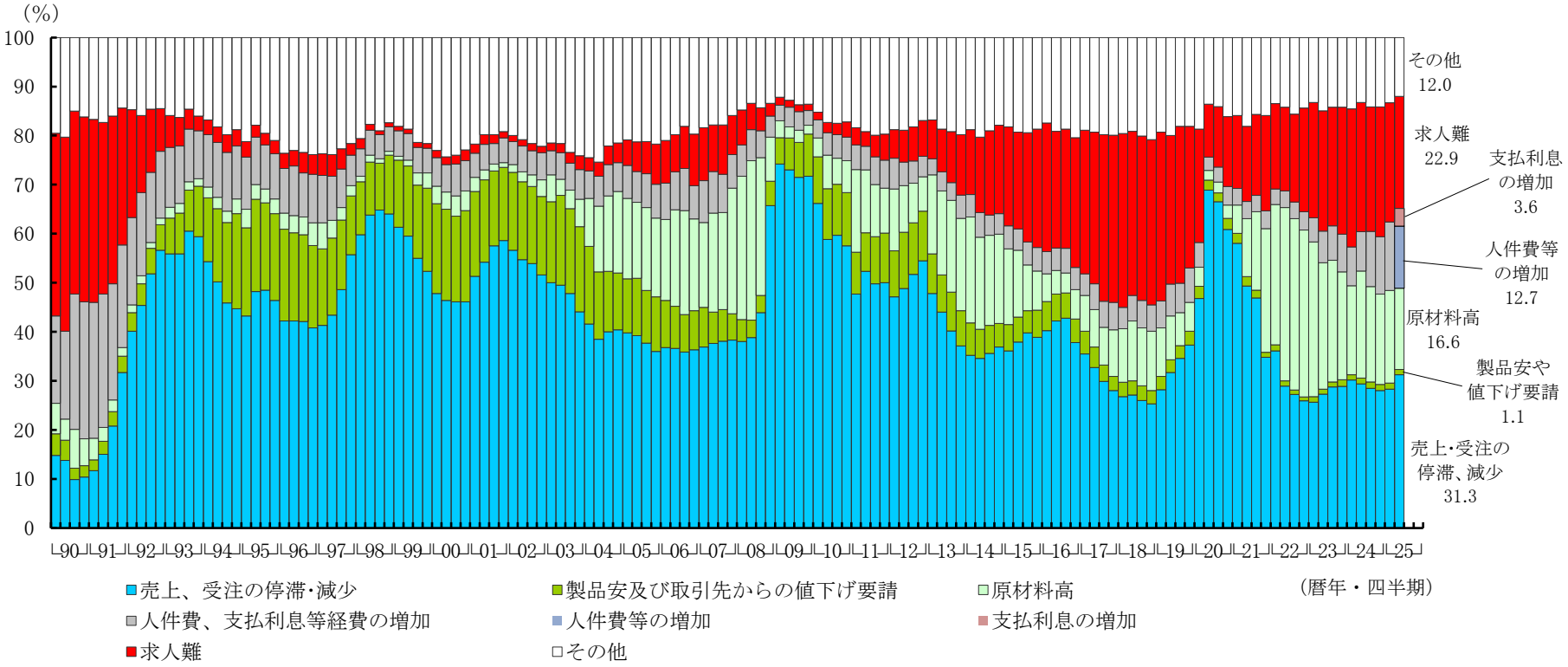



（注）図中の数字は今期の実績値。

## ６　経営上の問題点

○　当面の経営上の問題点をみると、「売上・受注の停滞、減少」が31.3％と最も多く、次いで、「求人難」（22.9％）、「原材料高」（16.6％）、「人件費等の増加」（12.7％）となっている。

図－10　経営上の問題点の推移




（注）2025年4-6月期に「人件費や支払利息等の増加」を「人件費等の増加」「支払利息の増加」に分割。